

一般社団法人 尾道青年会議所
2019年度 第11回 理事会



日時：2019年11月 6日(水) 19:00 ~
場所：尾道国際ホテル

第11回 理事会

資料一覧

[議事次第]

1. 第11回 理事会

[理事長報告]

[事務局連絡]

[資料]

1. 9月例会行事 事業報告(案) 決算(案)	1-1~28
2. 尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践 事業計画(案) 補正予算(案)	2-1~4
3. 尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践 事業報告(案) 決算(案)	3-1~14
4. 10月例会行事 事業報告(案) 決算(案)	4-1~7
5. 会員拡大の調査・研究・実践 事業計画(案)	5-1~4
6. 11月例会行事 事業計画(案) 予算(案)	6-1~18
7. クリスマス会 事業計画(案) 予算(案)	7-1~16
8. 例会・総会の設営及び運営 事業計画(案)	8-1~8
9. あるべき姿探求事業の調査・研究・実践 事業計画(案) 予算(案)	9-1~20
10. 卒業例会行事 事業計画(案) 予算(案)	10-1~15

一般社団法人 尾道青年会議所
2019年度 第11回 理事会

日時：2019年 11月 6日（水）

19:00～

場所：尾道国際ホテル

次 第

1. 開 会
2. 点 鐘
3. JCIクリード唱和
4. JCIミッション並びにJCIビジョン唱和
5. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 出席者の確認
7. 配付資料の確認
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
9. 議題の確認
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 理事長報告
13. 委員会報告
14. 審議事項
 - 第 1号議案 9月例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 2号議案 尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践 事業計画（案）補正予算（案）に関する件
 - 第 3号議案 尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 4号議案 10月例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 5号議案 会員拡大の調査・研究・実践 事業計画（案）に関する件
 - 第 6号議案 11月例会行事 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第 7号議案 クリスマス会 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第 8号議案 例会・総会の設営及び運営 事業計画（案）に関する件
 - 第 9号議案 その他
15. 協議事項
 - 第 1号議案 あるべき姿探求事業の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）について
 - 第 2号議案 卒業例会行事 事業計画（案）予算（案）について
 - 第 3号議案 その他

16. 報告依頼事項

第 1号議案 その他

17. 連絡事項

18. 監事講評

19. 次回開催日の確認

20. 点 鐘

21. 閉 会

理事長報告

10月12日(土)	第68回全国大会富山大会	
～13日(日)		於：富山市内
10月16日(水)	10月例会	於：尾道国際ホテル
10月26日(土)	しまなみ3JC事業	於：いきなスポレク公園
10月28日(月)	第10回正副理事長会議	於：事務局
11月1日(金)	ベッチャー祭 神輿渡卸	於：尾道市内
11月3日(日)	ベッチャー祭 練り歩き	於：尾道市内
11月4日(月)	和作忌	於：西國寺
11月5日(火)	11月合同委員会	於：ベイタウン尾道

事務局連絡

11月6日(水)	第11回理事会	於：尾道国際ホテル
11月12日(火)	3JC引継ぎ式	於：グリーンヒルホテル
11月16日(土)	DA!DA!DA!大脱出 ～楽しく学防祭～	於：尾道総合福祉センター
11月17日(日)	秋季ゴルフ大会	於：尾道うずしおカントリークラブ
11月18日(月)	11月例会	於：尾道国際ホテル
11月23日(土)	尾道港開港850年記念事業 ～コメ フェスタ～	於：尾道駅前緑地帯
11月27日(水)	第11回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切11月22日(金)	17:00まで
11月30日(土)	会員会議所会議	於：広島市内
12月4日(水)	シニアクラブ	於：西山別館
12月5日(木)	第12回理事会	於：尾道国際ホテル
12月6日(金)	地区会員会議所会議	於：広島市内
12月16日(月)	卒業例会	於：尾道高裁ホテル
12月27日(金)	第12回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切12月20日(金)	17:00まで

委員会報告

期間 2019年 9月24日～2019年10月24日

委員会名	日時	場所	議題
活気溢れる組織作り推進委員会	9月24日	事務局	活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践 クリスマス会について
	10月2日	ベイタウン尾道	活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践
	10月16日	310号室	活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践
	10月17日	JA尾道市	活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践
	10月18日	JA尾道市	活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践
	10月23日	事務局	活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践
地域の魅力創造委員会	9月27日	浄土寺	尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践
	9月30日	事務局	尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践
	10月1日	浄土寺	尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践
	10月2日	ベイタウン尾道	尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践
	10月10日	事務局	尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践
次代を担う宝育成委員会	10月1日	やまそら	11月例会について
	10月2日	ベイタウン尾道	11月例会について
	10月18日	駒や	11月例会について
	10月24日	301号室	11月例会について
あるべき姿探求委員会	10月2日	ベイタウン尾道	あるべき姿探求事業の調査・研究・実践
	10月4日	事務局	あるべき姿探求事業の調査・研究・実践 10月例会について
	10月15日	事務局	10月例会について
	10月18日	事務局	あるべき姿探求事業の調査・研究・実践
			10月例会について
地域活性化促進委員会	10月2日	ベイタウン尾道	災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践
	10月24日	310号室	災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践
拡大研修委員会	9月30日	事務局	仮入会員研修の調査・研究・実践
	10月2日	ベイタウン尾道	新入会員研修について
	10月21日	浄土寺	新入会員研修について
総務広報委員会	10月1日	事務局	卒業例会について
	10月2日	ベイタウン尾道	卒業例会について
	10月9日	事務局	卒業例会について
	10月17日	事務局	卒業例会について

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：岡田 貴臣

(1) 議案名

9月例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件

(2) 事業名

「Change the Values ～世界を知ることで広がる無限の可能性～」

(3) 事業実施に至る背景

世界が急速にグローバル化する中、多様な価値観と柔軟な対応力、コミュニケーションスキルの醸成が求められています。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対内外）多様な価値観の理解や、どのような環境に置かれても対応出来る柔軟性、コミュニケーションスキルを身につける必要性を感じていただきます。また、総務広報として、集客を目的とした広報活動の調査・研究・実践をしてまいります。

(5) 実施日時 2019年 9月18日（水）18：00～20：30

(6) 場 所 しまなみ交流館大ホール

(7) 参加人員 内部 62名 外部 580名 計 642名
(内・外部内訳：)

(8) 外部協力者 丸山ゴンザレス氏
後援：尾道市

(9) 事業の目的は達したか？

来場者アンケートでの講演満足度について、一定の評価をいただきました。また、広報活動の調査・研究・実践・検証に繋がる集客を確保できたことから、事業の目的は達成したものと考えます。

(10) 実施上の問題点

ネット申込での集客率は94%と非常に高く、今後も集客効果が見込めることが分かった反面、地道な手売りでの集客率は約67%に推移しました。会場のキャパシティも考え、テーマ、内容によって販売手法を工夫する必要があると考えます。

来場者のお声の中で、メンバーが一同に介してスーツで受付・案内をすることへの圧迫感を指摘する声をいただきました。時節にもよりますが、JCポロシャツ等の対応により、来場者と尾道JCの距離を縮める設えをしてもよかったと感じました。

講演全体の満足度は高かったものの、講演で伝えなかった部分についての満足度は、十分であったと言えない結果でした。講演テーマと内容について、より詳細な打ち合わせが必要であったと大きな反省点となりました。

アンケートの集計において、チケット購入者、ネット申込者でアンケート用紙の色を変えるなど、工夫することで、購入経路別の詳細なアンケート集計をすべきでした。申込経路別の満足度調査や、例会の情報収集方法について把握することが可能であったと考えます。

(11) 次年度への引継事項

しまなみ交流館との打ち合わせにおいて、音響、スクリーンの配置、来場者の動線確認など、綿密に行いました。講師によって項目は変わってくるかと思いますが、しまなみ交流館を使用する際は、あらゆる事態を想定した打ち合わせが必要であると考えます。特に、ロビー周辺は、受付、退場時に混雑すること、会場内の席をいかに詰めて座っていただくかなど、来場者のご不便にならないよう、配慮が必要であると考えます。

実施上の問題点につきまして、講師、内容等によって対応方法は変わってきますが、来ていただいたお客さまが、喜んで帰っていただけるよう、最善の準備をする必要があると感じました。

(12) 委員長所見

多くの来場者にお越しいただいた中で、混乱やトラブルも無く、無事終わることが出来ました。何より、講師の丸山氏から「尾道にまた来たい」という言葉もいただき、委員長・副委員長を始めとするメンバーの皆さまの丁寧なご対応の賜物であると感じております。

尾道J Cメンバー全員が、お越しいただく来場者を最高の形でおもてなしできるように、総務広報委員会一同、今後も努力してまいります。本当にありがとうございました。

(13) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

アンケート集計結果（参考資料）

チラシ・ポスター配布先（参考資料）

第11回理事会 2019年11月 6日

事業収支計算書(案)

事業名 Change the Values ～世界を知ること広がる無限の可能性～

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入		153,936	0	153,936	
	登録料収入			610,200	719,860	-109,660	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				824,136	779,860	44,276	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出	68,805	68,805	0			
			設営費支出	68,920	46,570	22,350			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計				137,725	115,375	22,350	
		企画演出費支出	人件費支出			0		0	
			食事代支出			0		0	
			企画費支出	1,851	1,851	0		0	
			演出費支出			0		0	
			旅費交通費支出			0		0	
		小計				1,851	1,851	0	
		本部関係費支出	人件費支出			0		0	
			食事代支出			0		0	
			会場費支出			0		0	
			設営費支出			0		0	
			旅費交通費支出			0		0	
			通信費支出			0		0	
			運送費支出			0		0	
			消耗品費支出			0		0	
			レンタル料支出			0		0	
			保険料支出			0		0	
			渉外費支出			0		0	
		小計				0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			0		0	
			旅費交通費支出	120,680	61,380	59,300			
			宿泊費支出	18,600	18,600	0			
			保険料支出			0		0	
			謝金支出	378,000	378,000	0			
			会合費支出			0		0	
			記念品代支出			0		0	
		小計				517,280	457,980	59,300	
		広報費支出	運営費支出			0		0	
			会場費支出			0		0	
			設営費支出			0		0	
			通信費支出			0		0	
			消耗品費支出			0		0	
			レンタル料支出			0		0	
			作成費支出	77,544	77,544	0			
		PR費支出			0		0		
		小計				77,544	77,544	0	
		資料作成費支出	通信費支出			0		0	
			資料費支出			0		0	
			消耗品費支出			0		0	
			レンタル料支出			0		0	
		小計				0	0	0	
		報告書作成費支出	通信費支出			0		0	
			資料費支出			0		0	
			消耗品費支出			0		0	
			レンタル料支出			0		0	
		小計				0	0	0	
		懇親会費支出	人件費支出			0		0	
			会場費支出			0		0	
			設営費支出			0		0	
			旅費交通費支出			0		0	
			運送費支出			0		0	
			レンタル料支出			0		0	
			保険料支出			0		0	
			飲食費支出			0		0	
		アトラクション費支出			0		0		
		小計				0	0	0	
		渉外費支出	役員渉外費支出			0		0	
			記念品代支出			0		0	
		小計				0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出			0		0	
			交通費支出			0		0	
			宿泊費支出			0		0	
		小計				0	0	0	
		参加記念品代支出				0	0	0	
		保険料支出				0	0	0	
		通信費支出				0	0	0	
		販売物品仕入支出				0	0	0	
		雑費支出				864	67,110	-66,246	
		事業予備費支出				88,872			
		余剰金					60,000		
		支出合計				824,136	779,860		

●余剰金 ¥60,000 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

アンケートト整理 (参考資料)

集客に関する考察

販売手法	販売枚数	割合
J Cメンバー、事務局	407枚	55.7%
ネット申込	324枚	44.3%
合計	731枚	100%

販売手法	参加人数	割合	集客率
J Cメンバー、事務局	274名	42.7%	67.3%
ネット申込	306名	47.7%	94.4%
JCメンバー	62名	9.6%	
合計	642名	100%	

- ・ 集客において、ネット申込が想定以上の1.5倍を超える集客効果を生みました。ネット・コンビニ決済が可能となると、収支においても安定した効果が見込まれます。
- ・ また、ネット申込者の参加率が94%と非常に高く、自主的な申込に対する出席率の高さが伺えます。ネット申込は主に若い世代が中心となることから、講師によって、その世代にフォーカスした広報手段を選定する必要があります。

ネット申込状況

総売上金額

売上金額 324,000 円
振込予定金額 312,860 円

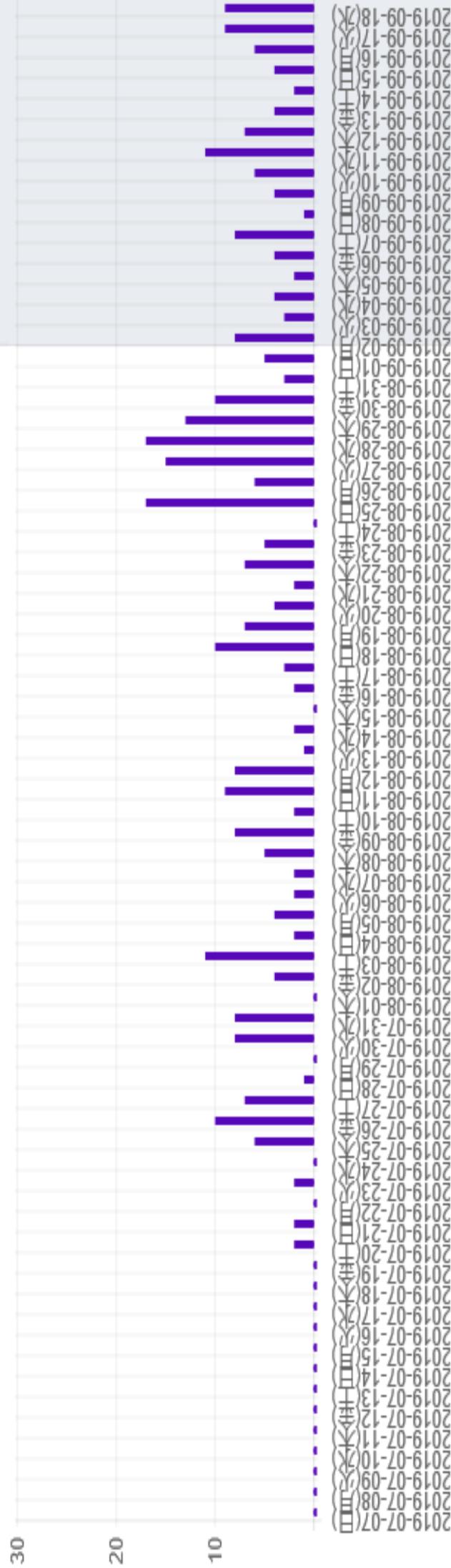
デイリー売上枚数

2019/07/07

～

2019/08/18

適用



対象期間の販売枚数 324 枚

対象期間の売上金額 324,000 円

集客に関する考察

集客方法	
Facebook	2,411回
尾道JCホームページ	2,178回
YouTube	580回
チラシ	11,000枚
ポスター	150枚

ページ	ページビュー数	ページビュー数 (%)
1. /reports/丸山ゴンザレス氏講演会/	2,178	20.97%
2. /	2,074	19.97%
3. /member/	1,099	10.58%
4. /reports/寺フエスin浄土寺/	386	3.72%
5. /aboutjc/chart/	297	2.86%
6. /jclife/	270	2.60%
7. /reports/	256	2.46%
8. /aboutjc/	252	2.43%
9. /reports/1day-食育サマースクールin-ハラダ/	207	1.99%
10. /404.html?page=/images/sansaku-map.pdf&from=	195	1.88%

- ・Facebook閲覧数は、通常の投稿に比べ約4倍以上となった。メンバーの皆さまの拡散により、多方面の目に触れた結果であり、今後もFacebookは有効な集客方法であると考えます。
- ・ホームページ閲覧数も、通常の閲覧に比べ10倍近い閲覧がりました。
- ・一方、YouTubeで専用動画を投稿したものの、580回の閲覧回数となり、結果は芳しくありませんでした。JCホームページ、Facebookで案内したものの、十分な効果が得られたとは言えない結果となりました。
- ・チラシにおいては、新聞折込を中心に、飲食店、尾道市内の店舗を回りチラシを置いていただきました。アンケート結果で、チラシによる集客率が高かったことから、今後も集客手法として活用出来ると考えます。
- ・ポスターにおいては、メンバーが約150か所に掲載することが出来た。チェーン店は概ね、有料であると掲載NGでした。地元企業や店舗は比較的好意的であったが、有料、無料、市の後援等によって、掲載可否が変わるため、注意が必要です。

Q1：参加者年齢分布

年齢分布	参加人数	割合
60～	25	5.6%
55～59	7	1.6%
50～54	27	6.0%
45～49	52	11.6%
40～44	71	15.9%
35～39	106	23.7%
30～34	72	16.1%
25～29	43	9.6%
20～24	24	5.4%
～19	19	4.3%
不明	1	0.2%
合計	447	100.0%

- アンケート回収率
447名/580名 (77.1%)
(現役、仮入会員除く)
- 当初のターゲット通り、30代～40代前半が半数を占めた
- 一方で、50代以上が13.2%と、当初想定外の来場者がおられた

Q2：今回の講演会を何で知りましたか？

	人数	割合
J Cメンバー	75	15.7%
J Cホームページ	8	1.7%
新聞	6	1.3%
雑誌	15	3.1%
家族・友人・知人	161	33.8%
街頭ポスター	96	20.1%
テレビ	12	2.5%
チラシ	64	13.4%
S N S	36	7.5%
チケットサイト	1	0.2%
その他	3	0.6%
合計	477	100.0%

- ・仮説：J Cメンバーでの集客が根幹にあると想定していた
→検証：街頭ポスター、チラシでの集客が33%と、全体の1/3の集客効果があったことが判明。ポスターについては、尾道・福山で約150箇所の配置を行ったことが、功を奏したと考えられる。
- ・家族・友人・知人の中に、一定数J Cメンバーへの集客効果が含まれていると想定される。やはり、J Cメンバーによる積極的な広報・集客・販売が、不可欠であると考える。
- ・チラシにおいては、吉田委員、勝島委員、溝口委員によるご支援が効果的であった。

Q3：今回のイベントは、どのくらい満足されていますか？

イベントの満足度	人数	割合
とても満足	320	71.6%
少し満足	76	17.0%
どちらともいえない	22	4.9%
少し不満	7	1.6%
とても不満	4	0.9%
未記入	18	4.0%
合計	447	100.0%

- ・ イベント全体の満足度は、「少し満足」も含めて81.6%と、講演会として評価いただいた結果であると考える。
- ・ 一方、少し不満、とても不満が11名おられたことは、講演内容の詰めが甘かったと悔やまれる。

Q 4 : 世界を知ることの大切さ、コミュニケーションスキルの必要性を感じましたか？

	人数	割合
とても感じた	272	60.9%
少し感じた	101	22.6%
どちらともいえない	39	8.7%
あまり感じない	6	1.3%
全く感じない	3	0.7%
未記入	26	5.8%
合計	447	100.0%

- ・講演会テーマに関する感想においては、厳しい評価をいただいたと痛感。掲げたテーマと、講演会内容が、相関関係になかった部分があった故の評価であり、打ち出すテーマについては、講演者とさらに綿密な打ち合わせが必要であったと猛省。
- ・講演内容全般として、コミュニケーションスキルについて触れる機会が少なかったことから、後半の対談で、深掘する必要があるがあった。

Q5：日頃、尾道の様々なイベント情報を、どのように調べていますか？（複数回答有）

	人数	割合
SNS	125	15.8%
チラシ	91	11.5%
TV	90	11.3%
該当ポスター	121	15.3%
ラジオ	24	3.0%
家族・友人・知人	141	17.8%
各種HP	80	10.1%
雑誌	73	9.2%
新聞	47	5.9%
その他	1	0.1%
合計	793	100.0%

- ・比較的分散した結果となった。
- ・今回の例会においては、SNSでの集客率は、7.5%と、決して高くなく、今後の事業において、SNSの活用により集客率アップの可能性が考えられる。
- ・今回、広島テレビ、尾道ケーブルテレビに出演したが、集客効果は低かったため、その他のTV媒体に出演するなど、対外発信力を強化していく必要があると考える。

Q2：今回の講演会を何で知りましたか？

60歳以上	人数	割合
J Cメンバー	11	34.4%
J Cホームページ	1	3.1%
新聞	1	3.1%
雑誌	1	3.1%
家族・友人・知人	12	37.5%
街頭ポスター	1	3.1%
テレビ	1	3.1%
チラシ	3	9.4%
SNS	1	3.1%
合計	32	100.0%

55～59歳	人数	割合
J Cメンバー	2	28.6%
J Cホームページ	0	0.0%
新聞	0	0.0%
雑誌	0	0.0%
家族・友人・知人	0	0.0%
街頭ポスター	2	28.6%
テレビ	1	14.3%
チラシ	2	28.6%
SNS	0	0.0%
合計	7	100.0%

50～54歳	人数	割合
J Cメンバー	1	3.6%
J Cホームページ	0	0.0%
新聞	1	3.6%
雑誌	2	7.1%
家族・友人・知人	11	39.3%
街頭ポスター	6	21.4%
テレビ	0	0.0%
チラシ	6	21.4%
SNS	1	3.6%
合計	28	100.0%

45～49歳	人数	割合
J Cメンバー	8	14.3%
J Cホームページ	2	3.6%
新聞	2	3.6%
雑誌	1	1.8%
家族・友人・知人	8	14.3%
街頭ポスター	15	26.8%
テレビ	0	0.0%
チラシ	13	23.2%
SNS	7	12.5%
合計	56	100.0%

40～44歳	人数	割合
J Cメンバー	12	16.0%
J Cホームページ	0	0.0%
新聞	0	0.0%
雑誌	2	2.7%
家族・友人・知人	27	36.0%
街頭ポスター	19	25.3%
テレビ	3	4.0%
チラシ	5	6.7%
SNS	7	9.3%
合計	75	100.0%

35～39歳	人数	割合
J Cメンバー	23	20.0%
J Cホームページ	2	1.7%
新聞	0	0.0%
雑誌	4	3.5%
家族・友人・知人	38	33.0%
街頭ポスター	21	18.3%
テレビ	2	1.7%
チラシ	18	15.7%
SNS	7	6.1%
合計	115	100.0%

Q2：今回の講演会を何で知りましたか？

30～34歳	人数	割合
JCメンバー	12	16.0%
JCホームページ	1	1.3%
新聞	0	0.0%
雑誌	1	1.3%
家族・友人・知人	30	40.0%
街頭ポスター	10	13.3%
テレビ	2	2.7%
チラシ	7	9.3%
SNS	8	10.7%
チケット購入サイト	1	1.3%
その他	3	4.0%
合計	75	100.0%

25～29歳	人数	割合
JCメンバー	5	10.9%
JCホームページ	2	4.3%
新聞	1	2.2%
雑誌	2	4.3%
家族・友人・知人	13	28.3%
街頭ポスター	10	21.7%
テレビ	2	4.3%
チラシ	5	10.9%
SNS	6	13.0%
チケット購入サイト	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	46	100.0%

20～24歳	人数	割合
JCメンバー	0	0.0%
JCホームページ	0	0.0%
新聞	0	0.0%
雑誌	2	7.4%
家族・友人・知人	13	48.1%
街頭ポスター	7	25.9%
テレビ	0	0.0%
チラシ	3	11.1%
SNS	0	0.0%
チケット購入サイト	0	0.0%
その他	2	7.4%
合計	27	100.0%

～19歳	人数	割合
JCメンバー	0	0.0%
JCホームページ	0	0.0%
新聞	0	0.0%
雑誌	0	0.0%
家族・友人・知人	10	55.6%
街頭ポスター	5	27.8%
テレビ	1	5.6%
チラシ	2	11.1%
SNS	0	0.0%
チケット購入サイト	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	18	100.0%

Q3：今回の講演会でのくらい満足されましたか？

60歳以上		人数	割合
とても満足	7	33.3%	
少し満足	8	38.1%	
どちらともいえない	4	19.0%	
少し不満	1	4.8%	
とても不満	1	4.8%	
未記入	0	0.0%	
合計	21	100.0%	

55～59歳		人数	割合
とても満足	5	71.4%	
少し満足	0	0.0%	
どちらともいえない	1	14.3%	
少し不満	1	14.3%	
とても不満	0	0.0%	
未記入	0	0.0%	
合計	7	100.0%	

50～54歳		人数	割合
とても満足	17	68.0%	
少し満足	5	20.0%	
どちらともいえない	2	8.0%	
少し不満	1	4.0%	
とても不満	0	0.0%	
未記入	0	0.0%	
合計	25	100.0%	

45～49歳		人数	割合
とても満足	39	79.6%	
少し満足	3	6.1%	
どちらともいえない	5	10.2%	
少し不満	1	2.0%	
とても不満	1	2.0%	
未記入	0	0.0%	
合計	49	100.0%	

40～44歳		人数	割合
とても満足	52	76.5%	
少し満足	13	19.1%	
どちらともいえない	3	4.4%	
少し不満	0	0.0%	
とても不満	0	0.0%	
未記入	0	0.0%	
合計	68	100.0%	

35～39歳		人数	割合
とても満足	72	69.2%	
少し満足	25	24.0%	
どちらともいえない	5	4.8%	
少し不満	2	1.9%	
とても不満	0	0.0%	
未記入	0	0.0%	
合計	104	100.0%	

Q3：今回の講演会でどのくらい満足されましたか？

30～34歳	人数	割合
とても満足	57	80.3%
少し満足	9	12.7%
どちらともいえない	2	2.8%
少し不満	1	1.4%
とても不満	2	2.8%
未記入	0	0.0%
合計	71	100.0%

25～29歳	人数	割合
とても満足	34	82.9%
少し満足	7	17.1%
どちらともいえない	0	0.0%
少し不満	0	0.0%
とても不満	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	41	100.0%

20～24歳	人数	割合
とても満足	15	55.6%
少し満足	6	22.2%
どちらともいえない	2	7.4%
少し不満	0	0.0%
とても不満	0	0.0%
未記入	4	14.8%
合計	27	100.0%

～19歳	人数	割合
とても満足	18	100.0%
少し満足	0	0.0%
どちらともいえない	0	0.0%
少し不満	0	0.0%
とても不満	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	18	100.0%

Q4：世界を知ることの大切さ、コミュニケーションスキルの必要性を感じていただきましたか？

60歳以上	人数	割合
とても感じた	6	28.6%
少し感じた	8	38.1%
どちらともいえない	5	23.8%
あまり感じない	2	9.5%
全く感じない	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	21	100.0%

55～59歳	人数	割合
とても感じた	5	71.4%
少し感じた	1	14.3%
どちらともいえない	1	14.3%
あまり感じない	0	0.0%
全く感じない	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	7	100.0%

50～54歳	人数	割合
とても感じた	13	56.5%
少し感じた	7	30.4%
どちらともいえない	2	8.7%
あまり感じない	1	4.3%
全く感じない	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	23	100.0%

45～49歳	人数	割合
とても感じた	31	63.3%
少し感じた	13	26.5%
どちらともいえない	3	6.1%
あまり感じない	2	4.1%
全く感じない	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	49	100.0%

40～44歳	人数	割合
とても感じた	44	63.8%
少し感じた	14	20.3%
どちらともいえない	9	13.0%
あまり感じない	2	2.9%
全く感じない	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	69	100.0%

35～39歳	人数	割合
とても感じた	64	63.4%
少し感じた	28	27.7%
どちらともいえない	7	6.9%
あまり感じない	0	0.0%
全く感じない	2	2.0%
未記入	0	0.0%
合計	101	100.0%

Q4：世界を知ることの大切さ、コミュニケーションスキルの 必要性を感じていただきましたか？

30～34歳	人数	割合
とても感じた	47	65.3%
少し感じた	15	20.8%
どちらともいえない	8	11.1%
あまり感じない	1	1.4%
全く感じない	1	1.4%
未記入	0	0.0%
合計	72	100.0%

25～29歳	人数	割合
とても感じた	30	73.2%
少し感じた	9	22.0%
どちらともいえない	2	4.9%
あまり感じない	0	0.0%
全く感じない	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	41	100.0%

20～24歳	人数	割合
とても感じた	19	70.4%
少し感じた	4	14.8%
どちらともいえない	0	0.0%
あまり感じない	0	0.0%
全く感じない	0	0.0%
未記入	4	14.8%
合計	27	100.0%

～19歳	人数	割合
とても感じた	18	100.0%
少し感じた	0	0.0%
どちらともいえない	0	0.0%
あまり感じない	0	0.0%
全く感じない	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	18	100.0%

Q5：日頃、尾道の様々なイベント情報を、どのように調べますか？

60歳以上	人数	割合
SNS	2	3.8%
チラシ	5	9.4%
TV	9	17.0%
各種ポスター	9	17.0%
ラジオ	3	5.7%
家族・友人・知人	9	17.0%
各種HP	3	5.7%
雑誌	5	9.4%
新聞	8	15.1%
その他	0	0.0%
合計	53	100.0%

55～59歳	人数	割合
SNS	3	23.1%
チラシ	0	0.0%
TV	1	7.7%
各種ポスター	2	15.4%
ラジオ	1	7.7%
家族・友人・知人	3	23.1%
各種HP	3	23.1%
雑誌	0	0.0%
新聞	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	13	100.0%

50～54歳	人数	割合
SNS	7	10.8%
チラシ	11	16.9%
TV	7	10.8%
各種ポスター	11	16.9%
ラジオ	3	4.6%
家族・友人・知人	9	13.8%
各種HP	8	12.3%
雑誌	5	7.7%
新聞	4	6.2%
その他	0	0.0%
合計	65	100.0%

45～49歳	人数	割合
SNS	17	15.5%
チラシ	13	11.8%
TV	8	7.3%
各種ポスター	17	15.5%
ラジオ	2	1.8%
家族・友人・知人	20	18.2%
各種HP	12	10.9%
雑誌	9	8.2%
新聞	11	10.0%
その他	1	0.9%
合計	110	100.0%

40～44歳	人数	割合
SNS	25	20.2%
チラシ	16	12.9%
TV	13	10.5%
各種ポスター	15	12.1%
ラジオ	5	4.0%
家族・友人・知人	20	16.1%
各種HP	14	11.3%
雑誌	9	7.3%
新聞	7	5.6%
その他	0	0.0%
合計	124	100.0%

35～39歳	人数	割合
SNS	28	15.1%
チラシ	19	10.3%
TV	23	12.4%
各種ポスター	23	12.4%
ラジオ	4	2.2%
家族・友人・知人	32	17.3%
各種HP	20	10.8%
雑誌	17	9.2%
新聞	19	10.3%
その他	0	0.0%
合計	185	100.0%

Q5：日頃、尾道の様々なイベント情報を、どのように調べますか？

30～34歳	人数	割合
SNS	24	19.8%
チラシ	14	11.6%
TV	16	13.2%
各種ポスター	16	13.2%
ラジオ	2	1.7%
家族・友人・知人	18	14.9%
各種HP	14	11.6%
雑誌	15	12.4%
新聞	1	0.8%
その他	1	0.8%
合計	121	100.0%

25～29歳	人数	割合
SNS	13	14.0%
チラシ	7	7.5%
TV	6	6.5%
各種ポスター	16	17.2%
ラジオ	2	2.2%
家族・友人・知人	18	19.4%
各種HP	14	15.1%
雑誌	15	16.1%
新聞	1	1.1%
その他	1	1.1%
合計	93	100.0%

20～24歳	人数	割合
SNS	6	18.8%
チラシ	4	12.5%
TV	4	12.5%
各種ポスター	8	25.0%
ラジオ	1	3.1%
家族・友人・知人	7	21.9%
各種HP	1	3.1%
雑誌	1	3.1%
新聞	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	32	100.0%

～19歳	人数	割合
SNS	3	11.1%
チラシ	4	14.8%
TV	3	11.1%
各種ポスター	5	18.5%
ラジオ	0	0.0%
家族・友人・知人	9	33.3%
各種HP	0	0.0%
雑誌	3	11.1%
新聞	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	27	100.0%

Q6：アンケートコメント（ポジティブ）

- ・知らない世界がいっぱい聞けました。クレイジージャーニー知りませんでした。間の写真がリアル。ギャングその他面白かった。
- ・ゴンザレスさんのような有名な方が来られてすごく興味も持てたし、今後のこのようなイベントもチエツクして参加したいと思った！
- ・クレイジージャーニーを毎回欠かさず見ているので、尾道に来てもらえてうれしかったです。また別の方でもお願いします。
- ・違法鉱山、ドラッグ、ヘロイン、大変面白かったです。行動力が凄いです
- ・生で見れて会えて本当に嬉しかったです！！呼んでくれてありがとうございます！！
- ・講演を聞いて、テレビで見ると聞けば危険な場所で命がけで取材されてるのだなと、このような勇敢な取材があるからこそ、世界情勢が分かるので、これからもぎりぎりなラインを取材、頑張ってください。よりファンになりました。
- ・スリリングで面白かったです。あっという間の時間でした。
- ・委員長さんのトークは面白かったです。香港の話は昔から興味あったので、もっと詳しく聞きたかったです。（その建物を見てたので）もっと話し聞きたくありません。会場の案内はさすがですね（担当のみなさん）丸山さん、十分に気を付けて取材して下さいね。ありがとうございます。
- ・楽しく聞くことが出来ました。自分の知らない世界について興味が持てました。ありがとうございます
- ・すごく楽しめました！興味深かったです。またぜひこの様なイベントをしてほしいです。
- ・実は予備知識なく、今回の講演会に参加させてもらいまいたが、色々興味深い話が多く、楽しませてもらいました。番組の放送も見ていきたいと思えます。ありがとうございます。

- ・貴重な話をいっぱい聞くことができてよかったです。もっともっと聞いていたかったです。チケット代以上の内容で満足です。
- ・丸山氏タイムリーであり、非常に面白かった。今後素晴らしい講演を期待します。
- ・色々貴重な話が聞けてよかったです。その中で、麻薬戦争の話、国ごとの文化、人々など聞けてよかったです。写真家の佐藤氏の講演を聞いてみたいです。
- ・とてもおもしろかったので、こんな講演会なら毎回来たい。1,000円は安くてありがたい。
- ・刺激的で楽しい話をありがとうございます。NEW YORKの書籍も購入させていただきました。これからもゴンザレスさん流のジャーナリズム、楽しみにしてます。応援してます。
- ・テレビだけでは分からないこと、裏側の話聞いて興味深かった
- ・丸山ゴンザレスさんにお会いできてとても嬉しかったです。お話しすごく面白く、あっという間の時間でした。テレビでの情報はほんの一部なのでですね。
- ・聞きたいことを最後に質疑応答で問うていただき、より深まりました。これからもゴンザレスさんの活動を追っていきたいと思います。くれぐれもお気をつけてご活躍ください。
- ・楽しくお話を聞くことができました。命を張っての取材が興味深い反面、怖い世界で生きている人がいるんだと思います。
- ・今回のように、若年層が興味を持つような人物、イベントが増えると思います。
- ・楽しい講演ありがとうございます。人選ナイスです！！
- ・生ゴンザレスさん、TVでは取り上げなかった話もたくさん聞けて、あっという間に時間がすぎました。これからも追っかけます！！
- ・なにも事前情報なく来たんですが、すごく面白かったです。

Q6アンケートコメント（ネガティブ）

- 話がざっくばらん過ぎてがっかりです。話に内容が無く少しかかりです。
- 大変興味深く、普段聞けないことばかりでおもしろかった。出来るだけ多くの世界の話を書きたく、番組は見たことないが、チラシで知ってきたので、番組についての報道の話や、対談も番組についての話が多く大変残念だった。ありがとうございました。
- もう少し生死にかかわる話が聞けると思った。インパクトが足りなかった。
- ゲテモノや血は出来るだけさけて下さい
- 番組をあまり見えないので、騒動が何のことやら。ありきで進められてよく分からなかった。
- 車を置いて会場に着いたが、下から入れず初めて訪れた人は困っていた。外にも案内の方がおられたら良かった。
- 最後に質疑応答がほしかった
- 仕込みネタ多かったですね（笑）もっともっと深い話が聞きたかった
- 18禁の方が良いんじゃない？
- 内容がかたよりすぎて何とも言えない

ポスター、チラシ配布先（チラシのみも含む）（参考資料）

しまなみ信金尾道市内店舗全店にチラシ	三洋商事
千光寺山荘	マルキン
福井亀之助商店	松本土地家屋調査事務所
メイト栗原店	中国新聞尾道販売所
メイト三成店	美容室、海・空・太陽
スマイルストア住吉浜店	居酒屋せいちゃんち
新駅の観光協会	バーバー八木
ファミリーマート瀬戸田店	ガレージベイシティ
ファミリーマート因島因北点	ソルシエール(美容院)
ファミリーマート因島土生店	尾道高校先生方全員へチラシ配布
尾道第一ホテル	さくら歯科クリニック
ローソン東御所町店	びんご運動公園 チラシ配布
ミスト尾道ショップ	焼肉ええじゃん
しまなみ交流館	笑顔
天咲	モンシターハンテン
J R尾道駅構内	てっさ
J R尾道駅観光案内所	ポスター
パンのなる木	ばんや
JOHN Burger & Cafe	中国新聞北販売所
鍋島歯科医院	ヌボーラ
保広	おのみち河野屋チラシ、ポスター
原田酒店	三原リージョンプラザ
maraco	ジブラルタ生命 三原営業所外
青柳	西村自動車
ロイヤルホテル	でんやす ポスター
みなも	ホグレル
雑兵	グリーンヒルホテル
やすもと	尾道ワーフ
昇福亭	尾道駅前渡船向島側(ポスター)
ええもんやロープウェイ前店	きりたんぼ
ええもんや本店	尾道国際ホテルポスター
ボラーチョ	ローソン国際ホテル横
さくら茶屋	安保管店

トリノイットク
駅前渡船乗り場"
ラパン
パリゴ50枚
てまり
みなと館
たけくに化粧品の店
ポプラ
和が家
まんぺいらい横のピザ屋さん
向酒店
えみび
村一番
スリッツ
米徳
風月
アクーレ
玉扇
5
すからべ
シネマ尾道
とりかわ権兵衛
たまがんどう
岡谷モーターズ
藤原モーターズ
小田陽文具店
平川写真店
駅裏の中村屋
新開の芝生レストラン
啓文社新浜店
啓文社福山西店
啓文社イオン三原店
啓文社コア神辺店
啓文社BOOKSPLUS緑町

商工会議所
B&G向島
ロッキー
大里つりえさ
カジキ
えびすや
天華ラーメン
ゆんたく
COWCOWステーキ
ベイタウン
フジグラン
R & R
東尾道食堂
麵家いっぽん
ぽるしえ
三和鉄構
ヒマラヤ
尾道市役所
よしかね鍼灸接骨院
尾道ダイハツ
村上接骨院
演歌道むかいしま
肉バル
大阪まんまる
クークーカフェ
軍鶏いぶし家
酒のマエダ
焼肉ぶち チラシ
カフェgrace
唐唐亭
洋食酒家一鉄
the peroliness
極とんラーメン元町店
味処秀

以下福山

まるみデパート

ローソン尾道北インター

串カツ田中

イベリコgang

魚々むてき

ペコラ

支払金額明細書

下記の通りご報告申し上げます。

一般社団法人 尾道青年会議所 9月公開例会「Change the Values～世界を知ること広がる無限の可能性～
2019/09/18 19:00:00 ～ 2019-09-18 20:30:00

a. チケット売上金額	324,000円
b. 手数料	10,383円
c. 消費税	757円
d. 支払い金額 (a-b-c)	312,860円

※一決済ごとに消費税切捨てしております。

(支払いについて)

お振込状況は以下のページでご確認いただけます。

https://book.wallet.yahoo.co.jp/book/rec_list

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議 事項

委員会名：地域の魅力創造委員会

委員長名：大本誠

- (1) 議案名 尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践事業計画（案）補正予算（案）に関する件
- (2) 事業名 寺フェスin浄土寺 ～みんなでつくろう尾道の未来～
- (3) 事業実施に至る背景
寺フェスin浄土寺 ～みんなでつくろう尾道の未来～を開催しましたが、事業報告をするにあたり、金額変更等があり予算の変更があったため補正予算を作成します。
- (4) 事業目的（趣旨）
a.（対外）
b.（対内）
- (5) 事業概要
a. 実施日時 2019年10月5日（土）10時00分～17時00分
b. 場 所 浄土寺
c. 予算総額 ￥427,353円（詳細は別紙予算書）
d. 参加人員 内部 90名 外部 1,000名 計 1,090名
（内部内訳：正会員72名、仮入会員18名）
（外部内訳：尾道市民1,000名）
e. 動員計画
f. 外部協力者 浄土寺様、子どもパフォーマンス参加団体様、飲食店舗参加者様、有限会社高山ペットショップ様、今川玉香園茶舗様、尾道大学シグマソサエティ同好会様
g. 実施組織・推進リーダー 地域の魅力創造委員会 高橋 洋樹 委員
草開 大輔 委員
大原 和弘 委員
小西 琢真 委員
二反田恭子 委員
h. 実施手順・プログラム
2019年10月28日（月） 第10回正副理事長会議 審議
2019年11月 6日（水） 第11回理事会 審議
- (6) 事業内容（目的達成のための手法説明）
- (7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果
- (8) 審議のポイント
補正予算について

(9) 会議での意見とその対応
意見)
対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

(11) 添付資料

事業収支補正予算書 (案)

収支補正予算明細書 (案)

第11回理事会 2019年 11月 6日

事業収支補正計算書(案)

事業名 寺フェスin浄土寺 ～みんなでつくる尾道のみらい～

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	当初予算額	補正予算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		300,000	300,000	0	
	事業費繰入収入	事業費予備繰入収入			34,853	-34,853	
	登録料収入					0	
	販売収入			156,000	92,500	63,500	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				456,000	427,353	28,647	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	当初予算額	補正予算額	差異	備考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出	5,000	5,000	0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出	99,010	111,445	-12,435	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			小計	104,010	116,445	-12,435	
		企画演出費支出	人件費支出	24,274	24,274	0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出	221,120	200,282	20,838	
		旅費交通費支出			0		
		小計	245,394	224,556	20,838		
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
		渉外費支出			0		
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
保険料支出				0			
諸謝金支出				0			
会合費支出				0			
記念品代支出				0			
小計	0	0	0				
広報費支出	運営費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	通信費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	作成費支出	81,840	80,352	1,488			
	PR費支出			0			
小計	81,840	80,352	1,488				
資料作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出	6,000	6,000	0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
作成費支出			0				
小計	6,000	6,000	0				
報告書作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
作成費支出			0				
小計	0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	旅費交通費支出			0			
	運送費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	保険料支出			0			
	飲食費支出			0			
アトラクション費支出			0				
小計	0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出			0			
	記念品代支出			0			
小計	0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出			0			
	交通費支出			0			
	宿泊費支出			0			
小計	0	0	0				
参加記念品代支出			0				
保険料支出			0				
通信費支出	1,512	0	1,512				
販売物品仕入支出			0				
雑費支出			0				
事業予備費支出			17,244	17,244			
支出合計				456,000	427,353	28,647	

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

委員会名：地域の魅力創造委員会

委員長名：大本誠

(1) 議案名 尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践 事業報告（案）決算（案）に関する件

(2) 事業名 寺フェスin浄土寺 ～みんなでつくろう尾道の未来～

(3) 事業実施に至る背景

私たちのまち尾道には風景、食、建物等様々な魅力的な文化があります。私たちは今ある素晴らしい財産を先人から受け継ぎ、守り、育て、次の世代へと絶やすことなく受け継いでいかなければいけません。開港850周年の節目の年に、今一度一人一人が文化について考え、文化を大切にすることをもち、一人でも多くの人に尾道の魅力に気付いてもらう必要があると考えます。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）尾道の魅力ある文化に触れ、実際に体験してもらうことで、子どもたちに文化を大切にすることを育み、尾道の新たな魅力の発見、再認識をしていただき将来また尾道のまちに帰ってきたくするような郷土愛を育む一助とします。

b. （対内）尾道を代表する文化を尾道のお寺に集め、一日事業を行うことでメンバー自身にも自身のまちを見つめなおし、一人一人が文化の担い手であることを再認識していただく一助とします。

(5) 実施日時 2019年10月5日（土）10時00分～17時00分

(6) 場 所 浄土寺

(7) 参加人員 内部38名 外部1,000名 計1,038名
(内部内訳：正会員37名、仮入会員1名)
(外部内訳：尾道市民1,000名)

(8) 外部協力者 浄土寺様、子どもパフォーマンス参加団体様、飲食店舗参加者様、有限会社高山ペットショップ様、今川玉香園茶舗様、尾道大学シグマソサエティ同好会様

(9) 事業の目的は達したか？

国宝の寺『浄土寺』に尾道の魅力を集め、子どもたちや尾道市民の皆様に尾道の新たな魅力の発見、再認識をしていただき、郷土愛を深める事業を目的としました。小学生から70代の方という幅広い年代の方に来場していただき、アンケートも9割以上の方が『尾道の魅力を感じた』『とても楽しかった』『郷土愛を大切にしたいと思った』というアンケート結果、また、事業に参加していた

だいたメンバーからも『事業に参加して楽しかった』『尾道の魅力を感じた』という意見を聞き本事業の目的は達したと考えます。

(10) 実施上の問題点

- ・尾道駅から会場まで距離があり駐車場も数（50台から60台）が限られていました。近くに久保小学校があり駐車場の使用の依頼をしましたが10月という時期のためすでに地域のイベントでの使用の為、使用することができませんでした。また、尾道東高校への依頼も行ったがクラブ活動等で使用することができませんでした。駐車場の確保を早期に対応すべきでした。
- ・小学校へのチラシの配布依頼を教育委員会に要請（9月13日）をしたが事業の8日前（9月26日）となって配布が行われました。体験事業で事前予約を行っていたので参加したい方にご迷惑をかける形になりました。集客が重要だったのでもう1か月前倒しで上程を行うべきでした。また、教育委員会を通さず直接学校に持参することも考えるべきでした。
- ・尾道べっちゃん太鼓本隊に出演料の話をする事なく話を進めてしまい、予算に組み込むことができませんでした。条件交渉はしっかり行うべきでした。
- ・午前中にパフォーマンスをしてくれた尾道北高校書道部、尾道高校音楽部に関して午後に比べ観客の数が少なかったので出演の順番を考え観客数を増やす対策をすべきでした。
- ・お菓子つかみ取りは子どもたちに人気ですが、ルールの徹底を行わなかったため赤字となりました。担当者へのルールの徹底、周知を行うべきでした。

(11) 次年度への引継事項

- ・駅前緑地帯以外で行う事業は集客、駐車場、事故等様々な問題が起きます。十分に準備を行ってください。可能であれば事業実施2か月前に上程を行い、広報活動を行うのが望ましいです。
- ・キッズパフォーマンスに関しては出演者（今回は100名弱参加）の家族、友達等も見にくるのである程度の集客が見込まれます。条件交渉はしっかり行ってください。
- ・キッズパフォーマンスで尾道高校音楽部、尾道北高校書道部に参加していただき、顧問の先生、校長先生の話をかきかかせてもらったところ、こういう機会にもっと呼んで欲しいということを言われました。ダンス教室以外にも高校、中学の部活動をからめた発表の場の提供も行うべきだと思います。
- ・今回インスタグラムを活用しました。『寺フェスのことをどこで知った』というアンケート結果でフェイスブックと同等の効果があったと思います。事業のターゲットによっては活用をしても一定の効果があると思われます。

(12) 委員長所見

アンケートの結果からわかるように、たくさんの方に尾道の文化の魅力を感じてもらい郷土愛を育めた事業だったと思います。アンケートの回答にも『またやって欲しい』『楽しかった』『またお寺に行きたい』『もっと尾道を知りたいと思った』と尾道の魅力の再発見もしていた事業だったと思います。しかし、反省する部分も多く、広報の期間不足、事業収支に関しては補正予算を組む形となってしまいました。計画段階であらゆることを想定して予算を組むべきでした。

当日は、各役割分担をした委員会メンバーが自分の役割を全うして、委員長として全体を統

括することに集中できました。今回の事業は他委員会メンバーの方の協力が非常に多く委員会の垣根を超えて協力をしていただきました。また、参加していただいたメンバーも各担当で臨機応変に対応していただき青年会議所の全体事業として一体感を感じた1日でした。尾道の魅力や強みを内外にアピールできた事業を行えたと思います。ありがとうございました。

(13) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

寺フェス IN 浄土寺 来場者アンケート（参考資料）

各体験事業様子（参考資料）

第11回理事会 2019年11月6日

事業収支計算書(案)

事業名 寺フェスin浄土寺 ～みんなでつくる尾道のみらい～

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		300,000	300,000	0	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入		34,853	34,853	0	
	登録料収入					0	
	販売収入			92,500	92,500	0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				427,353	427,353	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出	5,000	5,000	0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出	111,445	111,445	0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計	116,445	116,445	0				
		企画演出費支出	人件費支出	24,274	24,274	0			
			食事代支出			0			
			企画費支出			0			
			演出費支出	200,282	200,282	0			
			旅費交通費支出			0			
			小計	224,556	224,556	0			
		本部関係費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			通信費支出			0			
			運送費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			渉外費支出			0			
		小計	0	0	0				
		講師関係費支出	食事代支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
			保険料支出			0			
			諸謝金支出			0			
			会合費支出			0			
			記念品代支出			0			
		小計	0	0	0				
		広報費支出	運営費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			通信費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			作成費支出	80,352	80,352	0			
			PR費支出			0			
		小計	80,352	80,352	0				
		資料作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出	6,000	6,000	0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計	6,000	6,000	0				
		報告書作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計	0	0	0				
		懇親会費支出	人件費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			飲食費支出			0			
			アトラクション費支出			0			
			小計	0	0	0			
		渉外費支出	役員渉外費支出			0			
			記念品代支出			0			
		小計	0	0	0				
		旅費交通費支出	旅費支出			0			
			交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
		小計	0	0	0				
		参加記念品代支出			0				
		保険料支出			0				
		通信費支出			0				
		販売物品仕入支出			0				
		雑費支出			0				
		事業予備費支出							
		余剰金				0	0		
		支出合計				427,353	427,353	0	

●余剰金 ¥0 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

寺フェス IN 浄土寺 来場者アンケート

2019年10月5日(土)

地域の魅力創造委員会

1. 本日の寺フェス IN 浄土寺は、どちらで知りましたか？

チラシ.....113名
ポスター.....23名
子どもパフォーマンス出演者から.....51名
飲食ブースの方から.....8名
青年会議所メンバー.....9名
フェイスブック.....36名
インスタグラム.....36名
その他.....25名(ネット、誘われて等)

合計 301名

2. あなたの年齢を教えてください

小学生未満.....2名
小学生.....38名
中学生.....21名
高校生.....80名
20代.....38名
30代.....40名
40代.....44名
50代.....20名
60代.....15名
70代以上.....3名

3. 本日はどなたと来ましたか？

子ども.....58名
孫.....19名
お父さんお母さん.....59名
おじいちゃんおばあちゃん.....22名
友達.....83名
その他.....60名

4. 本日、尾道の魅力を感じることができましたか？

できた.....290名
どちらともいえない.....1名

あまり感じなかった……………2名
未回答……………8名

5. 4の理由を教えてください

○できた

- ・階段を上ると、とても綺麗な景色が見えた
- ・尾道べっちゃー太鼓を見れたから
- ・写経体験が出来たから
- ・ダンスや太鼓、書道パフォーマンスが見れた
- ・初めて浄土寺に来て、立派な文化を知れたから
- ・尾道に来て4年目でまた一つ新たな発見をし、もっと知りたいと思った。人の温かさを知った
- ・国宝の雰囲気
- ・寺フェスの雰囲気
- ・楽しかったから
- ・尾道の色々な食べ物が販売されていたから
- ・浄土寺の歴史や魅力について良く知れたから
- ・郷土愛を大切にしたいと思った
- ・静かな場所で写経ができたから
- ・仏教に触れる事が出来たから
- ・主催の方々が、頑張っておられる姿もあったし、日々、お寺巡りをすることがないから。今後も頑張ってください。
- ・お寺にみんなが集まって楽しんでいる様子から
- ・商店街の街並みがなつかしい
- ・お寺がたくさんある
- ・月1くらいで尾道に来ているが、まだまだ知らない場所も多いので今後色々を見ていきたい
- ・日本の文化の浄土寺で踊れたから
- ・お寺ツアー等が良かったから
- ・本堂以外に初めて入ったが素晴らしかった
- ・お好み焼きが美味しかった
- ・お守り作りも地域の子達のイベントも町が協力して、一つのイベントを盛り上げてるから

○どちらともいえない

- ・写経のみの参加なので分からない（寺の良さは感じた）

6. 本日のどのイベントに参加しましたか？（重複あり）

子どもパフォーマンス……………91名
紙芝居……………18名
飲食ブース……………68名
猫 Café ブース……………20名
プロジェクションマッピング……………40名

浄土寺ツアー……………80名

その他……………59名

未回答……………2名

7. 本日はどうでしたか？

とても楽しかった……………152名

楽しかった……………98名

またやってほしい……………37名

楽しくなかった……………2名

どちらともいえない……………2名

未回答……………10名

8. 今後の尾道青年会議所に期待することをお聞かせ下さい（抜粋）

- ・尾道らしいイベントをたくさんして、地元を盛り上げて行って欲しい
- ・活気のある活動で、尾道を盛り上げて欲しいと思う。ベッチャー太鼓、青空の下で聞く迫力最高！
- ・三鬼神登場は、シニアにも嬉しかった。
- ・今後も魅力ある尾道のスポットでのイベントをして欲しい
- ・楽しかったので、またやって欲しい
- ・寺子屋でもお世話になりました。イベントにぜひ「山波神楽団」を呼んで欲しい。「伊吹山」「八岐大蛇」が見たい
- ・たくさんイベントがあつて、楽しかった
- ・尾道を盛り上げてください！！
- ・今のままを維持していくのは大変だと思いますが、頑張ってください。今度は家族と一緒に来ます
- ・経済発展の基盤づくり
- ・もっと尾道がいい町になるように頑張ってください。
- ・もっと尾道が有名になって欲しい
- ・これからも尾道の魅力を伝えて欲しい
- ・今後も色々な尾道の寺でのフェスをお願いします！今日はありがとうございました。
- ・親子で楽しめるイベントがあれば、参加してみたいです。（スタンプラリー等）
- ・子どもが楽しめるイベントが増えていく事を期待しています。
- ・いつも楽しいイベントをありがとうございます。
- ・もっと「若者のくるイベント」と「今後のためになる」イベントを開いて欲しいです
- ・もう少し踊りのスペースを広めにして欲しい
- ・PR不足です。もっとPRはすべき。尾道の良さを色んな人に伝えて欲しい
- ・尾道は本当に良い所です。四季折々、良い所だらけです。

各体験事業運営状況（参考資料）

写経



お茶体験



ヨガ体験



お守り作り体験



紙芝居



浄土寺ツアー



キッズパフォーマンス (抜粋)





その他会場様子







一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

委員会名：あるべき姿探求委員会

委員長名：原田 知晴

(1) 議案名 10月例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件

(2) 事業名 10月例会行事 テーマ「データ活用から考える、これからのビジネス」

(3) 事業実施に至る背景

日本の人口は減少の一途を辿り、少子高齢化、過疎化、就労人口減少による働き手不足に直面しています。我々青年経済人にとってこの問題は深刻であり、この社会課題を解決するために業務効率化や省力化、自動化の課題解決に、データの活用が注目されています。

(4) 事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内） データ活用とはどのようなものかを事例を考察しながら、データを活用する必要性を感じて頂く事を目的とします。

(5) 実施日時 2019年10月16日（水） 19：00～21：00

(6) 場 所 尾道国際ホテル

(7) 参加人員 内部 名 55 外部 名 計 55名
(外部内訳：53会員 仮入会員 2人)

(8) 外部協力者

株式会社ウフル 経営戦略室 アカウントマネージャー 糸川 将司氏

(9) 事業の目的は達したか

アンケート結果から講演の満足度も高く、データの重要性を感じていた方が多くいらっしゃいました。従って、目的を達成したと考えます。

(10) 実施上の問題点

長丁場の講演は集中力が持続しないので、メンバーを巻き込んだ方法を取り入れた方が良いと考えます。また、各メンバーの業種ごとの事例を交えて講演頂ければ分かり易く伝えることが出来たと考えます。

(11) 次年度への引継事項

仮入会員の人数を事前に把握して、テーブル数を変えることを臨機応変に対応した方が良いと感じました。

(12) 委員長所見

データという抽象性が高く、答えがないモノをテーマに掲げたため、如何にメンバーに刺激となる講演に仕上げるかで苦慮いたしました。そこで、講師の糸川氏には、事例を用いて基礎から丁寧にお話頂きました。また、尾道青年会議所メンバーがデータという領域に感度が高かったので、話が難解な部分があっても必死に食らいついて話を聞いて頂けたので、例会がメンバー各社のデータに対する意識の見直しの契機となったと考えます。

本例会が、メンバー各社の発展・進化の転機となれば、委員会メンバー一同、これ程嬉しいことは御座いません。

(13) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

アンケート集計

第11回理事会 2019年11月 6日

事業収支計算書(案)

事業名 会行事「データ活用から考える、これからの」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				60,000	60,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出	7,000	7,000	0	メディアジャンクション	
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計				7,000	7,000	0
		企画演出費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			企画費支出			0		
			演出費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			小計	0	0	0		
		本部関係費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			通信費支出			0		
			運送費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			保険料支出			0		
		小計	0	0	0			
		講師関係費支出	食事代支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			宿泊費支出			0		
			保険料支出			0		
			諸謝金支出	50,000	50,000	0	糸川氏 謝礼金	
			会合費支出			0		
		記念品代支出			0			
		小計				50,000	50,000	0
		広報費支出	運営費支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
通信費支出				0				
消耗品費支出				0				
レンタル料支出				0				
作成費支出				0				
PR費支出			0					
小計				0	0	0		
資料作成費支出	通信費支出			0				
	資料費支出	261	261	0	事務局			
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
作成費支出			0					
小計				261	261	0		
報告書作成費支出	通信費支出			0				
	資料費支出			0				
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
作成費支出			0					
小計				0	0	0		
懇親会費支出	人件費支出			0				
	会場費支出			0				
	設営費支出			0				
	旅費交通費支出			0				
	運送費支出			0				
	レンタル料支出			0				
	保険料支出			0				
	飲食費支出			0				
アトラクション費支出			0					
小計				0	0	0		
渉外費支出	役員渉外費支出			0				
	記念品代支出			0				
小計				0	0	0		
旅費交通費支出	旅費支出			0				
	交通費支出			0				
	宿泊費支出			0				
小計				0	0	0		
参加記念品代支出			0	0	0			
保険料支出			0	0	0			
通信費支出			440	0	440	振込手数料		
販売物品仕入支出			0	0	0			
雑費支出			0	0	0			
事業予備費支出				2,299				
余剰金					2,739			
支出合計				60,000	60,000	0		

●余剰金 ¥2,739 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

10月例会 アンケート集計（36名／45名回収）

1. 本例の満足度

- ① 大変満足・満足 31名
- ② どちらでもない 2名
- ③ 不満 3名

2. 例会内容に興味を持てた点

- ・ IOTについて（5名）
- ・ 可視化して、活用する重要性（1名）
- ・ 第4次産業革命中いること（2名）
- ・ 町工場の事例（3名）
- ・ 自社で取り組みを考え直した（1名）
- ・ 進歩の速度に驚いた（3名）
- ・ データ収集について（4名）

3. データの重要性

- ① 感じた・少し感じた 35名
- ② どちらでもない 1名

4. 講師の話は理解出来たか

- ② できた 32名
- ② できなかった 1名
- ③ どちらでもない 3名

5. 自社のデータを見直す契機となった

- ① はい 30名

【理由】

- ・ 蓄積のみで活用できてないので、その点を見直したい（3名）
- ・ 可視化・数値化したい（1名）
- ・ データ分析をしたい（5名）
- ・ 情報はあるがデータに出来てないので取り組みたい（1名）
- ・ 課題と取り組み方を考える契機になった（6名）
- ・ すぐに自社で取り組みたい（2名）

- ・活用を考えるきっかけになった（3名）

② いいえ 1名

【理由】

- ・身近なことを感じなかった

③ どちらでもない 5名

【理由】

- ・大手にまかせる
- ・具体的な方法が浮かばない
- ・データが何か分からない

5. データの収集・活用をしたいと思ったか

① はい 30名

【理由】

- ・まずはやってみようと感じた（3名）
- ・業種的にデータ化し易いから（1名）
- ・まだデータ活用が足りてないので更にやりたいと感じた（2名）
- ・感覚による業種なのでデータ化して人材不足に対処したい（1名）
- ・生産性の向上のため（5名）
- ・業務改善に必ずいるから（2名）
- ・自社の更なるステップアップのため（3名）

② いいえ 1名

【理由】

- ・何のデータを収集すべきか分からない（1名）

③ どちらでもない 5名

【理由】

- ・具体的活用方法が分からないので、何を収集すべきか分からない（1名）
- ・データの意味が分からない（1名）

6. 尾道の地域課題に活用できる場面はありますか。

- ・過疎化と少子高齢化問題
- ・スーパーの立地問題
- ・役所の効率化
- ・災害対策

・人材不足問題 ・子供の通学 ・JC の事業が街の為になっているかデータ化してみ
てはどうか ・観光客の行動を数値化 ・駐車場問題

7. 企業間でのデータ活用

- ① 魅力的・やってみたい 26名
- ② 不安・しようと思わない 10名

8. その他意見

- ・中小企業のケースをもっと聞きたかった
- ・話が難解だった
- ・流れに身を任せます
- ・良かったです
- ・具体的にデータ活用したい
- ・データの活用方法をもっと具体的に聞きたかった

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議 事項

委員会名：拡大研修委員会

委員長名：小林 暢玄

(1) 議案名 会員拡大の調査・研究・実践 事業計画（案）に関する件

(2) 事業名 2019年度 正式入会審査

(3) 事業実施に至る背景

8名の新入会員候補者が仮入会期間を過ぎされました。今後この8名の入会により尾道青年会議所が活性化されると考えます。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）今年も将来を嘱望される8名の新入会員候補者が仮入会期間を過ぎました。この8名を我々の仲間として、共に行動し友情と絆を深めていくことを了承して頂きたいと思います。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2019年11月 6日（水）19：00～

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額

d. 参加人員 内部 名 外部 名 計

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 拡大研修委員会 委員長 小林 暢玄

h. 実施手順・プログラム

1月～ 仮入会申し込み受付（新入会員候補者受付）

7月24日（水）新入会員ガイダンス

8月 6日（火）仮入会審査

8月18日（日）8月例会・定時総会

9月 2日（月）9月合同委員会

9月18日（水）9月例会

9月25日（水）2020年度室合同委員会

10月 2日（水）10月合同委員会

10月16日（水）10月例会

10月21日（月）第1回新入会員研修

11月 5日（火）11月合同委員会

11月 6日（水）正式入会審査

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

尾道青年会議所活動を共にに行い絆を深めたいと考えます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

本年度も前年を踏襲し、全員を拡大研修委員会に配属することにより、仮入会員同士が行動を共にすることで絆を深める機会を演出し、当委員会より直接、青年会議所の助言をできるように致しました。

(8) 審議のポイント

新入会員正式入会について

(9) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

承認後も引き続き皆様からのフォローを宜しくお願いします。

(11) 添付資料

2019年度新入会員候補者一覧及び出席状況

拡大研修委員会の意見書

配属先委員会の意見書 (参考資料) (回覧)

入会申込書 (様式NO.3) (回覧)

正式入会辞退に関する推薦者申立書 (回覧)

第11回理事会 2019年11月 6日

定款第7条第1項第1号
運営規程第6条第2項4号

2019年11月 6日

意見書

一般社団法人尾道青年会議所
拡大研修委員会
委員長 小林 暢玄

当委員会では仮入会期間中、仮入会員の出席、及び活動状況をみさせていただきました。各候補者とも自己責務において青年会議所活動を遂行するに足る人物であると判断し、委員長意見書を添えて、2019年11月理事会資料として提出いたします。

すべての正式入会希望者が英知と勇気と情熱を持った青年であり、今後の尾道青年会議所にとって、その活動に必要な人材であると確信しております。

尚、正式入会希望者は定款第7条第1項第1号に定められた正会員資格を有している事、運営規程第6条第4項の正会員資格資料をもとに、拡大研修委員会で検討した結果、正式会員審査資格を有する青年であると判断しましたことをご報告いたします。

2019年度 新入会員候補者一覧および諸事業出欠状況

NO	氏名	主推薦 副推薦	配属先委員会	新入会員 ガイダンス	夏期講習	8月例会	9月 合同委員会	9月例会	仮入会員 研修	2019 室合同委員 会	10月 合同委員会	10月例会	第1回 新入会員研 修
1	石岡 由光	原田知晴 鍋島巧	拡大研修委員会						○				
2	岡 美央	大本誠 中島裕一朗	拡大研修委員会										○
3	眞原 健太	加度亮平 大本誠	拡大研修委員会										
4	片山 隆成	小林暢玄 高山敦好	拡大研修委員会										
5	加藤 雅崇	池田知和 岡田健吾	拡大研修委員会	○	○	○		○	○	○		○	○
6	亀田 康寿	山北真也 吉田雄太	拡大研修委員会	○	○	○		○	○	○		○	○
7	神原 誠司	岡田貴臣 川崎耕平	拡大研修委員会										○
8	多田 雅哉	長坂侑 小林暢玄	拡大研修委員会										
9	玉上 寛志	加藤雄大 池田知和	拡大研修委員会										
10	力石 洋平	高橋建太 吉原敏兼	拡大研修委員会										
11	沼尾 一	高升純 藤田祐輔	拡大研修委員会	○				○		○			○
12	半田 祐喜	中島裕一朗 高橋建太	拡大研修委員会	○				○					○
13	松井 達也	大前慶倫 沼田剛志	拡大研修委員会										
14	永野 春樹	川崎耕平 中司昌克	拡大研修委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	山本 隆光	中司昌克 大西貴明	拡大研修委員会										

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議 事項

委員会名：次代を担う宝育成委員会

委員長名：加藤 雄大

(1) 議案名 11月例会行事 事業計画（案） 予算（案）に関する件

(2) 事業名 11月例会行事 テーマ 「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」

(3) 事業実施に至る背景

本年度、当委員会が1年間活動してきたことを振り返って検証し、活動を通じて得られた学びを共有し、地域や家庭内で子どもたちの成長を見守り、『ひとづくり』、『まちづくり』を行っていく立場として周囲に還元していく必要があります。

(4) 事業目的（趣旨）

a. (対外)

b. (対内) 当委員会の活動に携わって頂いた様々な立場の方々を交えて、客観的な視点から本年度の活動を検証し、親として、青年経済人として、また青年会議所メンバーとして、家庭や地域に還元できる様々な気づきを得ることで、今後日々の生活や青年会議所活動を通じて次代を担う地域の子どもたちを育てていくための学びの一助として頂くことを目的とします。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2019年11月18日（月） 19時00分～19時20分 セレモニー
19時20分～19時45分 バッジ授与式
19時45分～20時50分 例会行事

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ￥60,000（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 73名 外部 3名 計 76名
(外部内訳： 講師3名)

e. 動員計画

f. 外部協力者 SHOKU LEAD 代表/管理栄養士 馬明 真梨子 氏
佐藤農園 (K&K Farm) 代表/ 佐藤 顕治 氏
やまそらPerch Café オーナー/ 清水 麻紀 氏

g. 実施組織・推進リーダー 次代を担う宝育成委員会 岩井 達也
島田 昌広
村上 康

h. 実施手順・プログラム

2019年	9月27日（金）	第9回正副理事長会議	協議
2019年	10月8日（火）	第10回理事会	協議
2019年	10月28日（月）	第10回正副理事長会議	審議
2019年	11月6日（水）	第11回理事会	審議
2019年	11月18日（金）	11月例会	実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

本年度、当委員会の事業に携わって下さった講師の方々をお招きし、パワーポイントの資料を使用しながらパネルディスカッション形式で当委員会の1年間の活動を一緒に振り返ります。その中で3名の講師の方々それぞれの立場から『食』に対するご意見や、ひいては『ひとづくり』、『まちづくり』に関する考えや、我々の事業に携わって頂いたご感想なども交えてお話頂きます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

年間を通して活動に携わって頂いた方々と共に検証を行いながらご意見を頂くことで、より客観的かつ率直なご意見を頂けることが期待できます。また、外部の方々のそれぞれ違った立場の方々からご意見を頂戴することで、今後の家庭生活や青年会議所活動を行う上での参考になることが期待できます。

(8) 審議のポイント

内容、予算について

(9) 会議での意見とその対応

(意見) パネルディスカッションの話の落としどころはどこですか

(対応) 『食』に関する部分については、“美味しく、楽しく、『食』を感じる事が大切”という部分に集約していこうと考えています。『ひとづくり』・『まちづくり』といった部分のご意見についてはお三方それぞれの立場から様々な意見を頂きたいと思っておりますので、特に落としどころは決めておりません。

(10) 他委員会への依頼事項等

2月例会時にアンケートにお子様の『食』に関するお悩みをご記入頂いたメンバーの方々には、お悩みの改善、解消のヒントになる学びを得られる機会となると考えております。また、外部協力者の方々の声を直接聞くことで、今後の家庭生活や青年会議所活動の参考となる例会行事となっておりますので、各委員長・副委員長の皆様には、委員会メンバーの出席を促して頂きますようお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書（案）

収支予算明細書（案）

1 1月例会行事概要（案）

1 1月例会タイムスケジュール（案）

1 1月例会会場レイアウト（案）

1 1月例会看板レイアウト（案）

1 1月例会看板制作見積書（案）

活動記録パンフレット見積書（案）

1 1月例会案内（現役会員用）（案）

1 1月例会案内（特別会員用）（案）

1 1月例会アンケート（案）

講師紹介1（参考資料）

講師紹介2（参考資料）

次代を担う宝育成委員会活動記録（参考資料）

1 1月例会進行PPT（回覧資料）

1 dayサマースクールinハラダ 保護者アンケート（回覧資料）

1 dayサマースクールinハラダ 子ども感想文（回覧資料）

第11回理事会

2019年11月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 11月例会行事「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」

収入の部		前年度予算	本年度予算	差異	備考	
大科目	中科目	小科目	細目			
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入			0	
	登録料収入	登録料収入			0	
	販売収入	販売収入			0	
	広告料収入	広告料収入			0	
	負担金収入	負担金収入			0	
	雑収入	雑収入			0	
	国庫補助金収入	国庫補助金収入			0	
	地方公共団体補助金収入	地方公共団体補助金収入			0	
	民間補助金収入	民間補助金収入			0	
補助金等収入	国庫補助金収入	国庫補助金収入			0	
	地方公共団体補助金収入	地方公共団体補助金収入			0	
	民間補助金収入	民間補助金収入			0	
	寄付金収入	寄付金収入			0	
寄付金収入	寄付金収入			0		
募金収入	募金収入			0		
収入合計			0	60,000	-60,000	

支出の部		前年度予算	本年度予算	差異	備考		
大科目	中科目	小科目	細目				
事業費支出	会場設営費支出	小計	人件費支出		0		
			食事代支出		0		
			会場費支出	7,000	-7,000	(有)メディアジャンクション	
			設営費支出		0		
			運送費支出		0		
			レンタル料支出		0		
		小計	0	7,000	-7,000		
		企画演出費支出	小計	人件費支出		0	
				食事代支出		0	
				企画費支出		0	
	演出費支出				0		
	旅費交通費支出				0		
	小計			0	0	0	
	本部関係費支出	小計	人件費支出		0		
			食事代支出		0		
			会場費支出		0		
			設営費支出		0		
			旅費交通費支出		0		
			通信費支出		0		
			運送費支出		0		
			消耗品費支出		0		
			レンタル料支出		0		
			保険料支出		0		
	渉外費支出		0				
	小計	0	0	0			
	講師関係費支出	小計	食事代支出		0		
			旅費交通費支出		0		
			宿泊費支出		0		
			保険料支出		0		
			諸謝金支出	0	0		
記念品代支出			10,800	-10,800	川原食品株式会社		
小計	0	10,800	-10,800				
広報費支出	小計	運送費支出		0			
		会場費支出		0			
		設営費支出		0			
		通信費支出		0			
		消耗品費支出		0			
		レンタル料支出		0			
		作成費支出		0			
PR費支出		0					
小計	0	0	0				
資料作成費支出	小計	通信費支出		0			
		資料費支出	34,056	-34,056	事務局		
		消耗品費支出		0			
		レンタル料支出		0			
作成費支出		0					
小計	0	34,056	-34,056				
報告書作成費支出	小計	通信費支出		0			
		資料費支出		0			
		消耗品費支出		0			
		レンタル料支出		0			
作成費支出		0					
小計	0	0	0				
懇親会費支出	小計	人件費支出		0			
		会場費支出		0			
		設営費支出		0			
		旅費交通費支出		0			
		運送費支出		0			
		レンタル料支出		0			
		保険料支出		0			
		飲食費支出		0			
アトラクション費支出		0					
小計	0	0	0				
渉外費支出	小計	役員渉外費支出		0			
		記念品代支出		0			
小計	0	0	0				
旅費交通費支出	小計	旅費支出		0			
		交通費支出		0			
		宿泊費支出		0			
小計	0	0	0				
参加記念品代支出		0	0				
保険料支出		0	0				
通信費支出		0	0				
販売物品仕入支出		0	0				
雑費支出		0	0				
事業予備費支出		8,144	-8,144				
支出合計			0	60,000	-60,000		

1 1月例会事業概要（案）

本例会では、テーマを「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」と題し、当委員会の一年間の活動を振り返って検証し、活動を通じて得られた『子どもたちに伝えていきたい『食』との関わり方』についてお伝えしていきます。

パワーポイントのスライド資料を使用しながら、パネルディスカッション形式で本年度当委員会の活動に携わって下さった講師の方々に当委員会の取り組みに対してご意見やご感想を頂きます。また、対外事業にご参加頂いた方々のアンケートデータ等も用いて、メンバーの皆様が2月例会でアンケートにご記入頂いたお子様の『食』に関するお悩みの改善、解決のヒントもお伝えしていきます。

また、本年度年間通じて講師の方々には継続的にアドバイスを頂戴しながら私たちの活動に携わって頂きました。『食』のプロではない私たちが、『食』の切り口で青年会議所活動を行ってきたことをどう感じておられるのか、ひいては外部から私たち尾道青年会議所を見た時の印象や活動に関わっての感想、今後期待することなどのお話も交えながらパネルディスカッションを展開します。

1. 【パネルディスカッション進行概要】

テーマ 「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」

(1) 次代を担う宝育成委員会年間活動振り返り

年間の活動計画の振り返りを行いながら、当委員会としてどういった想いで活動をスタートさせたかをお伝えしていきます。

(2) 各事業の検証（2月例会 ⇒ 家族会 ⇒ 次代を担う宝育成事業）

2月例会（2月）、家族会（4月）、次代を担う宝育成事業（8月）のそれぞれの事業に対して3名のパネリストの皆様からご意見やご感想を頂きながら一つ一つ事業の振り返りを行います。『食』を通じて考える教育、子育て、健康づくり、会社経営、まちづくりなど、親として、青年経済人としての目線も取り入れながら話を展開します。

(3) アンケート結果より（2月例会アンケート、次代を担う宝育成事業アンケート活用）

2月例会でメンバーの皆様から頂いたアンケートに記載して頂いていた、『お子様の食に関するお悩み』について、8月に行った事業のアンケート結果から、悩みの解決のヒントを探ります。

(4) まとめ

委員長に加藤より本年度の当委員会の活動の総括をさせていただきます。

2. 【講師紹介】

SHOKU LEAD 代表/管理栄養士 馬明 真梨子 氏

佐藤農園（K&K Farm）代表 佐藤 颯治 氏

やまそらPerch Café オーナー 清水 麻紀 氏

3. 【講師選定理由】

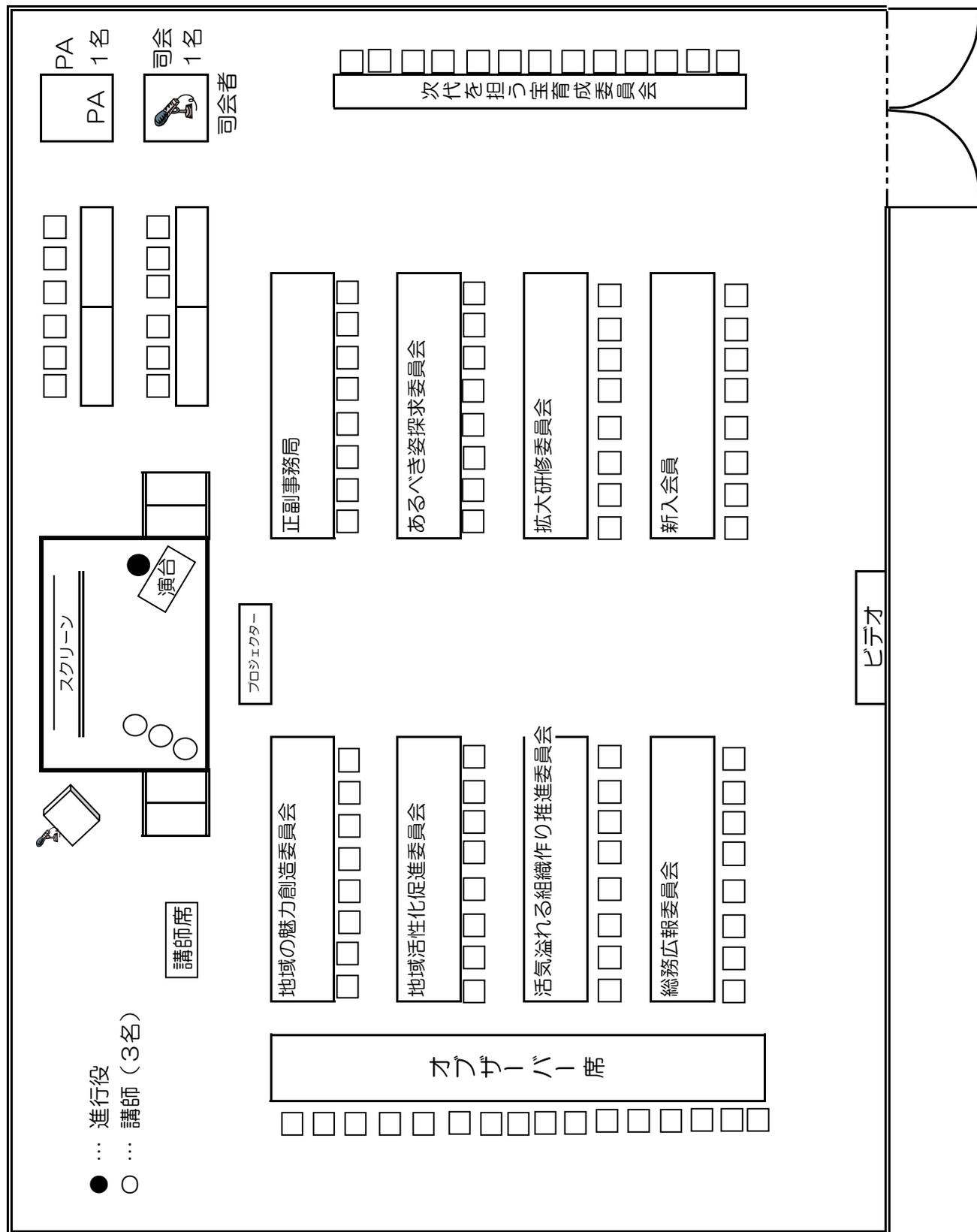
活動の振り返りをする上で、これまで全く関わりのなかった専門家をお招きするよりも、当委員会の考え方や方向性を共有しながら実際に活動に携わって頂いた講師の方々とディスカッションの方が方向性やイメージの食い違いも少なく、メンバーの皆様の日々の生活や今後の青年会議所活動に役立てて頂けるような検証が出来ると考えました。

この度の講師の方々には各事業1回切りのご協力ではなく、年間の事業を構築していく上でアドバイスやアイデアを継続的に頂きながら、1年を通じて活動に携わって頂きました。その中で、『食』に対するアドバイスはもちろんのこと、それぞれの立場で客観的に尾道青年会議所を見る中で、私たちに対して期待すること、今回私たちと関わって良かったと感じた点などをお話し頂き、今後の『ひとつづくり』、『まちづくり』の参考にして頂きたく今回の講師を選定しました。

11月例会 タイムスケジュール (案)

- 19:00～ 例会セレモニー (20分)
- 19:20～ バッジ授与式 (25分) (※早く終了した場合、休憩等挟まず例会行事に移行)
- 19:45～ 例会行事開始
講師入場 (1分)
- 19:46～ 理事長挨拶 (4分)
- 19:50～ 委員長趣旨説明 (2分)
- 19:52～ 演台移動 (3分) (※正副事務局は席を移動)
- 19:55～ パネルディスカッション開始 (45分)
- 19:40～ 質疑応答 (5分)
- 20:45～ 副理事長謝辞 (3分)
- 20:48～ 講師退場 (2分)
- 20:50～ 例会行事終了・閉会

2019年度 11月例会行事 会場レイアウト (案)



2019年度 例会看板（案）
板製作寸法 及び 基本レイアウト

テーマ



予備欄



委員会名



2019年 9月 17日

御見積書

No. 6250

一般社団法人尾道青年会議所 御中

11月例会看板制作 (2019年)

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日
 納入場所 別途ご相談
 取引方法 別途ご相談の上
 有効期限 年 月 日



有限会社メディアジャンクション
 〒722-0017
 広島県尾道市門田町23-30
 TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202
 info@mediajunction.jp
 http://www.mediajunction.jp



御見積金額	¥7,000
-------	--------

--	--	--

内容・仕様	数量	単位	単価	金額
11月例会看板制作 (2019年)	1.00	式	7,000	7,000
合計				7,000

御見積書

2019年11月1日

一般社団法人 尾道青年会議所 様



紙誠株式会社



〒722-0051 広島県尾道市東尾道1-1-3
TEL (0848)20-2131 FAX (0848)20-2135

総合計 33,000

納入場所	お客様指定場所
納入期日	ご相談
支払条件	
見積有効	御見積後3ヵ月

承認	査閲	担当

担当： 山北

No	商品名	数量	単価	金額
1	食育活動報告パンフレット (全8ページ)	250	96.00	24,000
2	【印刷仕様詳細】			
3	サイズ : A4サイズ			
4	用紙 : コート紙 110k			
5	印刷 : 4×4			
6	製本 : 中綴じホッチキス留め			
7				
8	デザイン料	1	6,000	6,000
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
			小計	30,000
			消費税	3,000
			合計	33,000

備考

尾 青 会 発 号
2019年 11月 日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 安楽城 大作
委 員 長 加 藤 雄 大

11月例会のご案内（案）

拝啓 晩秋の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、11月例会ではSHOKU LEAD代表／管理栄養士の馬明真梨子氏、佐藤農園代表の佐藤顕治氏、やまそら Perch Café オーナーの清水麻紀氏の3名をお迎えし、「次代に繋ぐ『変わらないもの』」というテーマで、パネルディスカッション形式でお話し頂きます。

当委員会の活動に携わって頂いた様々な立場の方々を交えて、客観的な視点から本年度の活動を検証し、親としてまた青年経済人として、家庭や地域に還元できる様々な気づきを得ることで、今後日々の家庭生活や青年会議所活動を通じて次代を担う地域の子どもたちを育てていくための学びの一助として頂くことを目的とします。

ご多用の中かとは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2019年11月18日（月）19:00～20:50
※会食時間がございませんので、お早めに集合の上例会開始前に食事をお済ませ下さい。

場 所 尾道国際ホテル

例 会 テーマ 「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」

講 師 SHOKU LEAD 代表／管理栄養士 馬明 真梨子 氏
佐藤農園（K&K Farm） 代表 佐藤 顕治 氏
やまそらPerch Café オーナー 清水 麻紀 氏

例会担当委員会 次代を担う宝育成委員会

返 信 締 切 11月13日（水） 必着

返 信 先 （一社）尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

返 信 方 法 委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

以上

尾 青 会 発 号
2019年 11月 日

特 別 会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 安楽城 大作
委 員 長 加 藤 雄 大

11月例会のご案内（案）

拝啓 晩秋の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、11月例会ではSHOKU LEAD代表/管理栄養士の馬明真梨子氏、佐藤農園代表の佐藤顕治氏、やまそら Perch Café オーナーの清水麻紀氏の3名をお迎えし、『次代に繋ぐ「変わらないもの」』というテーマで、パネルディスカッション形式でお話し頂きます。

当委員会の活動に携わって頂いた様々な立場の方々と交えて、客観的な視点から本年度の活動を検証し、親としてまた青年経済人として、家庭や地域に還元できる様々な気づきを得ることで、今後日々の家庭生活や青年会議所活動を通じて次代を担う地域の子どもたちを育てていくための学びの一助として頂くことを目的としております。

ご多用の中かとは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2019年 11月18日（金）19:00～20:50	
場	所	尾道国際ホテル	
例	会	テーマ 「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」	
講	師	SHOKU LEAD 代表/管理栄養士 馬明 真梨子 氏 佐藤農園（K&K Farm） 代表 佐藤 顕治 氏 やまそらPerch Café オーナー 清水 麻紀 氏	
例会担当委員会		次代を担う宝育成委員会	
返 信 締 切		11月13日（水） 必着	
返 信 先		(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112	E-Mail ojc@urban.ne.jp

以上

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

11月例会出席返信

出 席 します。

お名前: _____



自己紹介

馬明 真梨子(まみょうまりこ)
管理栄養士/健康食育シニアマスター

SHOKU LEAD代表

広島市出身
安田女子高校 卒業
県立広島大学 人間文化学部 健康科学科 卒業

0-16

高校ソフトボール部時代に度重なる怪我と食事と食事に苦勞した経験から、スポーツ栄養士を目指す。スポーツジムに勤める傍らパーソナルトレーナーの資格を取得。食事と運動の両面でのサポーターとして活動開始。現在は、広島を拠点に高校ソフトボール部や尾道高校ラグビー部の栄養サポート、保護者向けの講座(食アスリート協会認定講座、ひろしま食トレ会など)を開催。幼児から高齢者の食育講座の講師業も行う。小学生、幼稚園児、1歳児の三児の母。

【講師紹介】

佐藤農園 / 佐藤 顕治 氏



(紹介)

自身の農園である『佐藤農園』で農作物を育てながら、やまそらの企画等の運営にも携わり、作った野菜や果物をやまそらの体験プログラムやワークショップを中心に提供している。

トマト、バジル、パプリカ、茄子、桃など様々な野菜や果物の栽培を手がけており、尾道を中心に出荷している。

やまそら Perch Café オーナー / 清水 麻紀 氏



(紹介)

原田芸術文化交流館内にある Perch Café のオーナーを務めながら、やまそらの運営にもスタッフとして携わっている。やまそらで行った食に関連する体験プログラムやワークショップのほぼ全てに携わっており、自らも料理教室の講師も務める。

次代を担う宝育成委員会 活動記録（参考資料）

1ページ目

ご挨拶・活動への想い

現状の問題点や考えて頂きたいこと

(問題提起)

- ・広島県の健康寿命の短さ
- ・子どもたちの体調の変化
- ・『こ食』、『きょう食』
など

2ページ目

問題・課題に対しての 取り組み・実践の活動紹介

- ・2月例会
- ・家族会
- ・サマースクール
- ・11月例会

など

3ページ目

取り組みから得られた変化（実例）

(問題に対するアクションから得た学び)

- ・サマースクールのアンケート抜粋
など

4ページ目

専門家からのアドバイス

2月例会アンケート（悩み）への
馬明先生のアドバイス抜粋
など

5ページ目

まとめ

11月例会までの活動を踏まえた上で
各ご家庭で意識・実践して頂きたいこと

など

6ページ目

活動にご協力頂いた方々のご紹介とお礼 (HPのリンク記載など簡単に)

- ・原田芸術文化交流館 やまそら
- ・馬明真梨子先生（管理栄養士）
- ・尾道スローフードまちづくり推進協議会

など

(※表紙・背表紙のついた全8ページ構成)

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議 事項

委員会名：活気溢れる組織作り推進委員会

委員長：池田 知和

(1) 議案名

クリスマス会 事業計画（案） 予算（案）に関する件

(2) 事業名

クリスマス会 テーマ「F i r s t C h r i s t m a s」

(3) 事業実施に至る背景

我々が日々のJC活動を行うことが出来るのは、ご家族の方のご理解とご協力が不可欠であると考えます。一年間お世話になった会員のご家族にJCに入会して良かったと思っただけの場が必要と考えます。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）今年のクリスマス会は令和になり初めてのクリスマス会となります。

「F i r s t C h r i s t m a s」をテーマに今年一年間お世話になった会員の皆様そしてご家族の方々と共に楽しい時間を過ごし、JCに入会して良かったと、ご家族の方に思っただけのような思い出に残る場を作ることを目的とします。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2019年12月 1日（日） 16:30～19:00

b. 場 所 グリーンヒルホテル尾道

c. 予算総額 ￥1,651,000-（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 72名 外部 146名 計 218名

（外部内訳：配偶者 55名、子ども 91名）

e. 動員計画

f. 外部協力者 HONOKa氏、おんぷらんと、「花憐」井上氏

g. 実施組織・推進リーダー 活気溢れる組織作り推進委員会 委員 岡田 健吾

h. 実施手順・プログラム

2019年 9月27日（金）	第 9回正副理事長会議	協議
2019年10月 8日（火）	第10回理事会	協議
2019年10月28日（月）	第10回正副理事長会議	審議
2019年11月 6日（水）	第11回理事会	審議
2019年12月 1日（日）		実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

オープニングでは一年間の活動を映像で振り返ります。映像をみていただくことでご家族の皆様にも普段中々見ることが出来ないJC活動に理解を深めていただきたいと思います。

その後、福山出身の歌手「HONOKa」にクリスマスソング等を歌っていただき、目の前

で本物の歌唱力を感じ、感動していただきます。

また、おんぷらんとによるステージショーにより、お子様やご家族の皆様楽しんでいただき、ご家族の方も含め、会員同士の親睦を深めていただきます。さらに、ご家族の思い出作りとして、クリスマスアイテムをたくさん使用したハーバリウム（植物標本）をご家族で制作しお持ち帰りいただくことで、思い出作りになると思います。

昨年同様、お子様にはサンタさんからのプレゼントを手渡しすることでうれしい気持ちになっていただきます。また、会場外にキッズコーナーを設けて、お子様が長時間でも楽しんでいただけるよう配慮します。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

例年、補助席が足りないケースがあるため、案内文に3歳以下でのご使用のお願いをさせていただきました。

出席者の集計が終わり、補助席が足りない場合はグリーンヒルホテル以外から調達するなどして対応します。また、食事に関しても、事前に当委員会で実食させて頂き、ホテルの方とは打ち合わせを行うことで満足してお帰り頂けると思います。

歌手の方も来られることもあり、会場内での音響についてもホテルの方と不備の無いよう事前に調整し、楽しいクリスマス会になるよう考えたいと思います。

(8) 審議のポイント

内容・予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見) ロビーのキッズコーナー、アクアリウムの仕様について教えてください

対応) キッズコーナーは歌委員の会社のものをお借りして、アクアリウムは会議テーブルを並べて行います。

意見) クリスマスプレゼントの読み間違いがあるので、子どもの名前を事前に確認した方が良くはないか

対応) 事前にプレゼントを事務局に持ってきていただいた際に、専用の用紙に振り仮名まで記載していただくように致します。

意見) タイスケと料理を出すタイミングをしっかりとしてください。

対応) グリーンヒルホテル様と入念に事前に打ち合わせさせていただきます。

意見) 予算書のテーマが違います。

対応) 訂正いたしました。

(10) 他委員会への依頼事項等

家族と会員の数少ない交流の場となりますので、会員やご家族の皆様にお声がけいただき、多くの方に出席していただきたいと思っております。また、お子様へのプレゼントのご準備とメッセージカードのご記入をお願い致します。プレゼントは11月22日（金）までに事務局へご提出をお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書（案）

収支予算明細書（案）
クリスマス会概要（案）
タイムスケジュール（案）
会場レイアウト（案）
HONOKa氏 プロフィール（参考資料）
おんぷらんと 概要（参考資料）
「花憐」概要（参考資料）
メニュー（参考資料）
見積書（参考資料）

第11回理事会 2019年11月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 クリスマス会 テーマ「First Christmas」

収入の部				前年度予算	本年度予算	差異	備考
大科目	中科目	小科目	細目				
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			200,000	-200,000	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
	登録料収入	登録料収入			1,320,000	-1,320,000	
	販売収入	販売収入				0	
	広告料収入	広告料収入				0	
	負担金収入	負担金収入				0	
補助金等収入	国庫補助金収入	国庫補助金収入				0	
	地方公共団体補助金収入	地方公共団体補助金収入				0	
	民間補助金収入	民間補助金収入				0	
	国庫助成金収入	国庫助成金収入				0	
	地方公共団体助成金収入	地方公共団体助成金収入				0	
寄付金収入	民間助成金収入	民間助成金収入				0	
	寄付金収入	寄付金収入				0	
	募金収入	募金収入				0	
収入合計				0	1,520,000	-1,520,000	

支出の部				前年度予算	本年度予算	差異	備考	
大科目	中科目	小科目	細目					
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出		0		0	
			設営費支出			0		0
			旅費交通費支出			0		0
			レンタル料支出			0		0
			小計		0	0	0	
		企画演出費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			企画費支出				0	
			演出費支出		190,000	-190,000		
			旅費交通費支出			0		
			小計		0	190,000	-190,000	
		本部関係費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			会場費支出				0	
			設営費支出				0	
			旅費交通費支出				0	
			通信費支出				0	
			運送費支出				0	
			消耗品費支出				0	
			レンタル料支出				0	
			保険料支出				0	
			小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出				0	
			旅費交通費支出				0	
			宿泊費支出				0	
保険料支出					0			
謝金支出					0			
記念品代支出					0			
	小計		0	0	0			
広報費支出	運当費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	通信費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	作成費支出				0			
	小計		0	0	0			
資料作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出		2,200	-2,200				
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	小計		0	2,200	-2,200			
報告書作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	小計		0	0	0			
懇親会費支出	人件費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	旅費交通費支出				0			
	運送費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	保険料支出				0			
	飲食費支出		1,320,000	-1,320,000				
	小計		0	1,320,000	-1,320,000			
渉外費支出	役員渉外費支出				0			
	記念品代支出				0			
	小計		0	0	0			
旅費交通費支出	旅費支出				0			
	交通費支出				0			
	小計		0	0	0			
参加記念品代支出					0			
保険料支出					0			
通信費支出					0			
販売物品仕入支出					0			
雑費支出					0			
	事業予備費支出			7,800	-7,800			
支出合計				0	1,520,000	-1,520,000		

2019年クリスマス会 概要 (案)

- ・オープニング映像 (5分)

ご参加される家族の皆様へ、一年間の活動を映像でご覧いただきます。

一年間にわたり、多大な協力をしてくれた結果様々な事業が行えたことをご家族と一緒に映像でJC活動を振り返ることにより、JCに対する理解を深めていただきます。

- ・ほのかさんによるクリスマスソング鑑賞 (20分)

福山を代表するプロシンガーのほのかさんによるクリスマスソング鑑賞をしていただきます。プロの歌声を目の前で感じていただきます。

- ・アトラクション① (30分)

おんぷらんとによる、ジャグリングやマジックを用いたショーを行なってもらいます。

おんぷらんと「のら」と「かん」の2人による、コミカルユニットジャグリングやマジック、効果音を使ったパフォーマンス アニメから飛び出してきたような2人の掛け合いはだれもが思わず笑顔になります。クリスマスに合ったショーをして頂き、会場全体を盛り上げたいと考えます。

- ・アトラクション② (60分)『ハーバリウムを作ろう!』

ハーバリウムを作成していただきます。ハーバリウムは「植物標本」のことです。ドライフラワーを瓶に入れて専用オイルで浸したもので、インテリアとして人気急上昇中です。クリスマス用にデコレーションしたり、お子様と一緒に作成していただき持ち帰っていただければと思います。

作成時間の都合上、グループを3グループに分けて20分ずつ作成していただきます。

講師として福山で現在大活躍されており、色々なところで講師やイベントを行われている、アーティフィシャルフラワーRuvery ディプロマを取得されている フラワー教室・いけばな教室「花隣」の井上先生にお越しいただきます。

- ・プレゼント配布、歓談 (30分)

親御さんには、事前にプレゼントをご用意頂きます。(予算制限なし)

尚、その際にメッセージカードを当委員会で用意しておきますので、記載し、プレゼントに封入して頂きます。

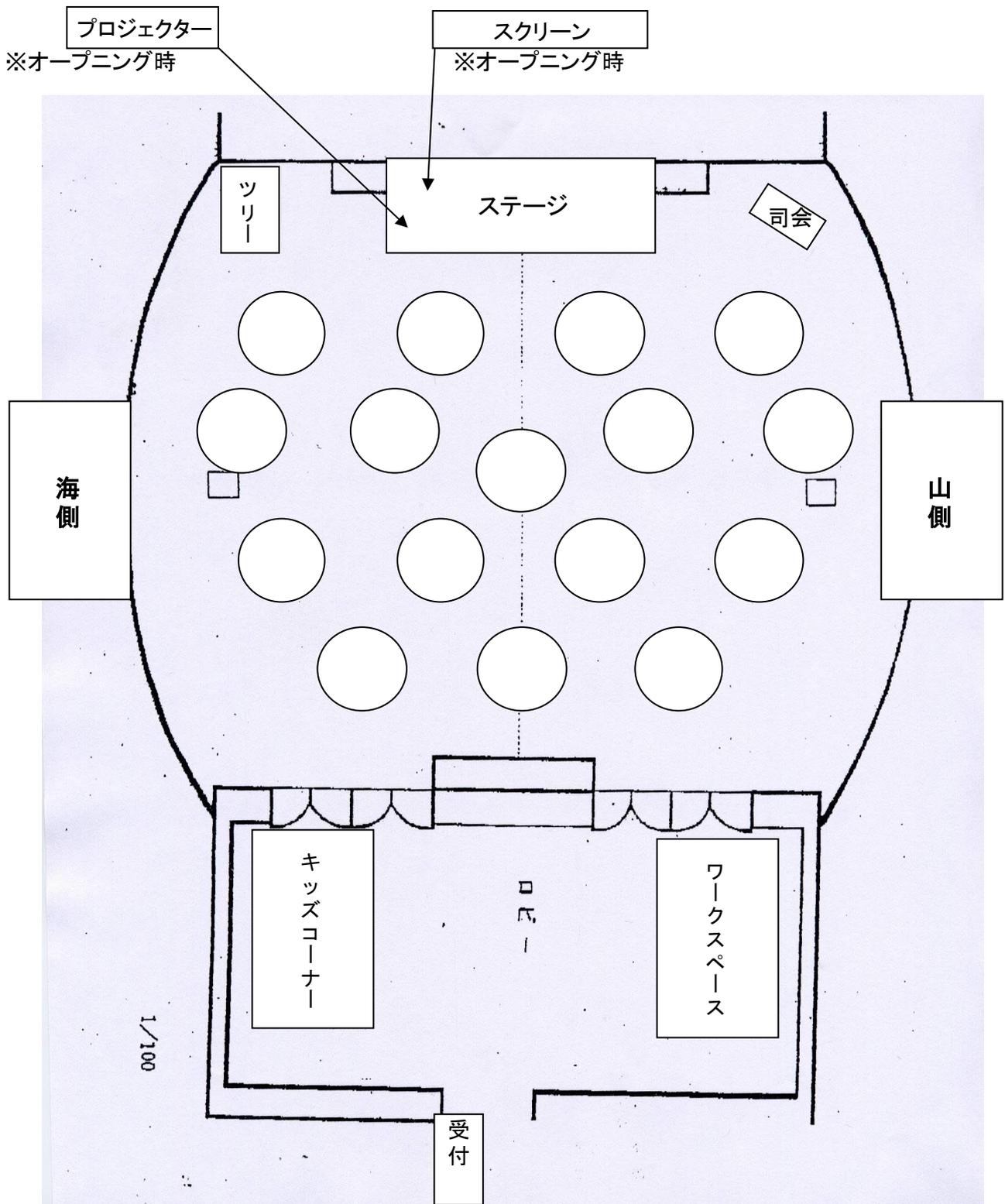
サンタ：2020年度理事長予定者

トナカイ：セクレタリー

2019 クリスマス会 タイムスケジュール (案)

- 16:00 受付開始
- 16:30 オープニングムービー
- 16:35 理事長挨拶
- 16:38 乾杯 (お子様)
- 16:40 HONOKa によるクリスマスソングショー
- 17:00 アトラクション①
- おんぷらんとによる大道芸ショー
- 17:30 アトラクション②
『ハーバリウムを作ろう!』
デコレーションで自分だけの
ハーバリウム作り!!
- 17:30~17:50 1グループ
- 17:50~18:10 2グループ
- 18:10~18:30 3グループ
- 18:30 プレゼント配布・歓談
- 18:57 副理事長からのお礼 (美ノ上副理事長)
- 19:00 閉 会

2019年度
クリスマス会会場図(案) グリーンホテル尾道 3F





「HONOK a」

* 音楽をこよなく愛する JK *

3歳の頃に聴いた MISIA の歌声に!!! 歌手になることを決意
様々な音楽に触れ育つ。

姉の奈津美と共に * なつほの * として福山で活動。

テレビ出演や、様々なライブ、イベント出演を経験し自分のやりたい音楽の形を見つける

* 心に響く歌 * がモットー!

誰かの心の支えになれるよう詩に音楽を乗せて届けたい。

(経歴)

* テレビ朝日にて出演 4 回経験

・ 2014/3/29 テレビ朝日「関ジャニの仕分け∞第 3 回歌うまキッズ 最強 NO.1 決定戦」
優勝 (スペシャルマッチ May J.さんと対戦)

・ 2015/12/18 テレビ朝日「関ジャニ∞の The モーツァルト音楽王 No.1 決定戦」
出演 (準決勝進出 森恵さんとの出身地 福山対決)

* 2014/8/30 フジテレビにてテレビ公開生放送出演

2018/3 自身の尊敬する上新功祐氏によるサウンド・プロデュースで
カバーとオリジナルが入った First album 『< サンカク? 』 制作中!!!

自分の色を求めソロ活動をすることを決意



2017年に結成。

足跡がトレードマークの **かんとのら** によるコミカルデュオ。
イタズラ好きなのに、どこか可愛いらしい2人が巻き起こすショーは
子供から大人まで幅広く楽しめる。

また、様々な人を巻き込みながら行う **回遊型パフォーマンス** は
“おんぷらんと” の魅力の一つでもある。

マジック

トランプを使った本格派マジック
からコミカルな演出のものまで。



ジャグリング



様々な道具を使っの曲芸！ふたりの息の合ったパフォー
マンスやお客様と一緒に成功を目指すパフォーマンスなど。

バルーンアート

子どもを対象にバルーンをプレゼント。サウンドアクトや
バルーンマジックなど、見ている人も楽しませる仕掛けも！

パントマイム × サウンドアクト



見えない壁を拭く音、手を合わせると聞こえる音など、演者
やお客様の動きに合わせて不思議な音になるパフォーマンス。

季節ごとの演出も！



X'mas

Halloween

Stage show

ステージショー

ジャグリングやマジックを中心に、笑いを取り入れたパフォー
マンスを行います。比較的多くの方に向けたパフォーマンス。



(例) 1ステージ30分程度

1. 音楽に合わせて登場
2. ハットを使った
ジャグリング
3. コメディを交えた
小ネタマジック
4. 音楽に合わせて
ポールジャグリング
5. お客様参加型パフォーマンス
一緒に皿回しなど
6. フィナーレ
椅子と筒によるバランス芸



Greeting

回遊パフォーマンス

季節やテーマに合わせた可愛いお家を押しながら
会場内を回遊します。

お家から出てくるさまざまな道具を
使って楽しくワクワク！

全国でも珍しい
おんぷらんとならではの
コミュニケーション型
回遊パフォーマンスです。





花憐（井上愛子）

華道 閑淵流 1990年入門 家元総師範

アーティフィシャルフラワーRuvery 認定校

クリエイトアカデミー（FEJ）服飾花認定校

ハルコレ クリスタルアトリウム認定講師

いけばなを始めて2020年で30年。

子どもいけばなをはじめ、大人のいけばな教室、フラワーアレンジメント、アーティフィシャルフラワーによるアレンジ、コサージュ作成、ハーバリウムなど、自宅教室をはじめ出張イベント・レッスンにてお花の楽しさを伝えたい！をモットーに日々お花と向き合っています。

2019年12月1日(日)
尾道青年会議所 様
お料理メニュー (大人)

オードブル盛合せ

生ハムサラダ・サーモンカ ルパッチョ
鴨の塩蒸し、ミル貝のブルギニヨンバター焼き

ミネストローネ

オマール海老の香草焼き
&
特選ローストビーフ

デザート

パン

コーヒー

2019年12月1日(日)
尾道青年会議所 様
お料理メニュー (お子様)

■ワンプレート料理

グリーンサラダ

ハンバーグ

ベイクドパンプキン

ロールパン

サニーレタス・ソーセージ・ケチャップ

グラタン

マカロニナポリタン風味

唐揚げ

■コーンスープ

令和1年 8月 21日

見 積 書

一般社団法人 尾道青年会議所 御中

下記の通り御見積もり申し上げます。

アーティシヤルフラワー
花隣

〒 720-0092

広島県福山市山手町2丁目3-6

TEL 080-3884-0280

合計金額 ¥50,000—

担当者: 井上

品 名 及 仕 様	数 量	単 価	金 額	備 考
ハーバリウム作り	1式	50,000	50,000	

令和1年 9月 17日

見 積 書

一般社団法人 尾道青年会議所 御中

柿原義広 携帯080-5236-5127
HONOKa

下記の通り御見積もり申し上げます。

合計金額 ¥30,000—

品 名 及 仕 様	数 量	単 価	金 額	備 考
HONOKa出演料	1式	30,000	30,000	

御見積書

尾道青年会議所
池田 知和 様

〒722-0221
広島県尾道市長者原2丁目162-4

見積日 2019/9/20

EMON代表 福原 友輔
〒733-0802
広島市西区三滝本町2-1-1



御見積金額 ￥100,000

項目	単価	日数	価格
おんぶらんと 出演料	100,000	1	100,000
(交通費、源泉徴収税含む)			
		合計	100,000 (税込)

備考

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議 事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：岡田 貴臣

(1) 議案名

例会・総会の設営及び運営 事業計画（案）に関する件

(2) 事業名

12月例会開催の時間変更

(3) 事業実施に至る背景

12月例会を卒業例会として行うにあたり、時間の変更が必要である。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）例会の時間を変更する事により、卒業例会を円滑に遂行することを目的とする。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2019年12月16日（月）

例会セレモニー 18:00～18:30

卒業式 18:30～20:30

懇親会 20:40～22:00

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額

d. 参加人員 内部 87名 外部 60名 計 147名

（内部内訳：現役会員 65名 仮入会員 15名 卒業生 7名）

（外部内訳：特別会員 31名 OB会員 29名）

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 総務広報委員会 委員長 岡田 貴臣

h. 実施手順・プログラム

2019年10月25日（金）第10回正副理事長会議 審議

2019年11月 6日（水）第11回理事会 審議

2019年12月16日（月）12月例会 実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

12月例会開催のため、時間を変更する。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

(8) 審議のポイント

時間について

(9) 会議での意見とその対応
意見)
対応)

(10) 他委員会への依頼事項等
時間が変更となります。メンバーへの周知徹底をお願いいたします。

(11) 添付資料
例会セレモニー次第 (案)
卒業式次第 (案)
懇親会次第 (案)
案内文 OB会員 (案)
案内文 特別会員 (案)
案内文 現役会員 (案)

第11回理事会 2019年11月 6日

一般社団法人 尾道青年会議所

12月例会セレモニー 次第（案）

日時：2019年12月16日（月）

18：00 ～ 18：30

場所：尾道国際ホテル

- | | | |
|-----|----------------------------|-------|
| 1. | 開 会 | 18：00 |
| 2. | 点 鐘 | |
| 3. | 国家並びにJ C ソング斉唱 | |
| 4. | J C I クリード唱和 | |
| 5. | J C I ミッション並びにJ C I ビジョン唱和 | |
| 6. | J C 宣言文朗読並びに綱領唱和 | |
| 7. | 紹介事項 | |
| 8. | 配布資料の確認 | |
| 9. | 理事長挨拶 | 18：10 |
| 10. | 報告連絡事項 | |
| | ①理事長報告 | |
| | ②委員会報告 | |
| | ③出向者報告 | |
| | ④同好会報告 | |
| | ⑤その他 | |
| 11. | 連絡事項 | |
| | 事務局連絡 | |
| 12. | 直前理事長総評 | |
| 13. | 閉会 | |
| 14. | 点鐘 | 18：30 |

2019年度 一般社団法人 尾道青年会議所
卒業例会 次第 (案)

日時：2019年 12月16日(月)
18:30～20:30
場所：尾道国際ホテル2階 慶安の間

卒業例会

1. 開会 (入場)	(1分)	18:30
2. オープニング (映像)	(4分)	18:31
3. 委員長挨拶	(1分)	18:35
4. 卒業生紹介 送辞・花束贈呈・答辞	(91分)	18:36
5. 現役会員代表送辞	(6分)	20:07
6. 卒業生代表答辞	(6分)	20:13
7. エンディング映像	(10分)	20:19
8. 卒業生退場	(1分)	20:29
9. 閉会		20:30

卒業例会終了後、懇親会を行います。

2019年度 一般社団法人 尾道青年会議所

卒業例会 懇親会 次第 (案)

日時：2019年 12月16日(月)

20:40 ~ 22:00

場所：尾道国際ホテル2階 瑞雲の間

1. 懇親会開会 20:40
2. 理事長挨拶
3. シニアクラブ会長ご挨拶
4. 乾杯
5. ご歓談
6. 若い我ら合唱
7. 中締め挨拶
8. 懇親会閉会 22:00

尾 青 会 発 号
2019年 11月 日

OB会員 各位

一般社団法人 尾道青年会議所
理事長 山北 真也
副理事長 川崎 耕平
委員長 岡田 貴臣

12月卒業例会のご案内（案）

拝啓 向寒の候 皆様におかれましては益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、12月卒業例会では本年度7名の皆様のご卒業されます。卒業される皆様に敬意を表し、また現役会員、OB・特別会員の皆様共に盛大に祝福するため「Brave Hearts～勇敢なる者たちよ、旅立ちの時～」をテーマに卒業例会を開催いたします。

卒業生の皆様には、現役最後のJC活動に終止符を打ち、今まで築き上げてきたものを現役会員とOB会員で共有し、卒業を祝福する場と致します。

万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2019年12月16日（月）例会 18:00～20:30（受付開始17:45）
懇親会 20:40～22:00

場 所 尾道国際ホテル
例 会 テーマ「Brave Hearts～勇敢なる者たちよ、旅立ちの時～」
例会担当委員会 総務広報委員会
登 録 料 5,000円
返 信 締 切 12月3日（火）17:00まで 必着
返 信 先 一般社団法人 尾道青年会議所 F A X 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

以上

<2019年度 卒業予定者>

池田憲泰君 太田雄介君 勝島達君 新宅正章君 徳永剛志君 宮地晃二郎君 山本篤司君
(以上7名 50音順)

……………切……………り……………取……………ら……………な……………い……………で……………下……………さ……………い……………

2019年度12月例会及び懇親会 出欠返信

例会 出 席 ・ 欠 席
懇親会 出 席 ・ 欠 席

お名前: _____

尾 青 会 発 号
2019年 11月 日

特別会員 各位

一般社団法人 尾道青年会議所
理事長 山北 真也
副理事長 川崎 耕平
委員長 岡田 貴臣

12月卒業例会のご案内（案）

拝啓 向寒の候 皆様におかれましては益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、12月卒業例会では本年度7名の皆様のご卒業されます。卒業される皆様に敬意を表し、また現役会員、OB・特別会員の皆様共に盛大に祝福するため「Brave Hearts～勇敢なる者たちよ、旅立ちの時～」をテーマに卒業例会を開催いたします。

卒業生の皆様には、現役最後のJC活動に終止符を打ち、今まで築き上げてきたものを現役会員とOB会員で共有し、卒業を祝福する場と致します。

万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2019年12月16日（月）例会 18:00～20:30（受付開始17:45）
懇親会 20:40～22:00

場 所 尾道国際ホテル
例 会 テーマ「Brave Hearts～勇敢なる者たちよ、旅立ちの時～」
例会担当委員会 総務広報委員会
登 録 料 5,000円
返 信 締 切 12月3日（火）17:00まで 必着
返 信 先 一般社団法人 尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

以上

<2019年度 卒業予定者>

池田憲泰君 太田雄介君 勝島達君 新宅正章君 徳永剛志君 宮地晃二郎君 山本篤司君
(以上7名 50音順)

……………切……………り……………取……………ら……………な……………い……………で……………下……………さ……………い……………

2019 年度12月例会及び懇親会 出欠返信

例会 出 席 ・ 欠 席
懇親会 出 席 ・ 欠 席

お名前: _____

尾 青 会 発 号
2019年 11月 日

現役会員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 川 崎 耕 平
委 員 長 岡 田 貴 臣

12月卒業例会のご案内（案）

拝啓 向寒の候 皆様におかれましては益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、12月卒業例会では本年度7名の皆様をご卒業されます。卒業される皆様に敬意を表し、また現役会員、OB・特別会員の皆様共に盛大に祝福するため「Brave Hearts～勇敢なる者たちよ、旅立ちの時～」をテーマに卒業例会を開催いたします。

卒業生の皆様には、現役最後のJC活動に終止符を打ち、今まで築き上げてきたものを現役会員とOB会員で共有し、卒業を祝福する場と致します。

万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2019年12月16日（月）例会 18:00～20:30（受付開始17:45）
懇親会 20:40～22:00

場 所 尾道国際ホテル
例 会 テーマ「Brave Hearts～勇敢なる者たちよ、旅立ちの時～」
例会担当委員会 総務広報委員会
登 録 料 2,862円
返 信 締 切 12月3日（火）17:00まで 必着
返 信 先 一般社団法人 尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法 委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

以上

<2019年度 卒業予定者>

池田憲泰君 太田雄介君 勝島達君 新宅正章君 徳永剛志君 宮地晃二郎君 山本篤司君
(以上11名 50音順)

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

協議 事項

委員会名：あるべき姿探究委員会

委員長名：原田 知晴

(1) 議案名

あるべき姿探究事業の調査・研究・実践 事業計画（案） 予算（案）について

(2) 事業名

「ホスピタリティから学ぶ、あるべき姿」

(3) 事業実施に至る背景

あるべき姿を探究する過程で、紆余曲折し方向性を見失った中、最終的に人と繋がる事の大切さを見つめ直す一年となりました。そこで、人との繋がりを今一度考えて青年会議所運動を展開していくことが、あるべき姿と考えました。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）ホスピタリティを取り入れた組織論を学んで頂き、会員同士の繋がりを再考して頂く一助とします。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2019年12月13日（金） 19:00～20:40

b. 場 所 ベイタウン尾道

c. 予算総額

d. 参加人員 内部 87名 外部 名 計 87名
(会員 72名 新入会員 15名)

e. 動員計画

f. 外部協力者 ホスピタリティ&マナー・ラボ 代表 長澤 さおり氏

g. 実施組織・推進リーダー 溝口 佳矢

h. 実施手順・プログラム

2019年10月28日	(月)	第10回	正副理事長会議	協議
2019年11月 6日	(水)	第11回	理事会	協議
2019年11月27日	(水)	第11回	正副理事長会議	審議
2019年12月 5日	(木)	第12回	理事会	審議
2019年12月13日	(金)			実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

ホスピタリティは、他者に対する関心とそれに伴う行動です。愛に溢れ、会員同士が関心を寄せ合いながら、他のメンバーを認める組織を作る契機とするため、長澤氏にパワーポイントを用いてホスピタリティを取り入れた組織作りのお話をして頂きます。Give&Takeの関係ではなく、対等な関係で他者を認めることの大切さ、認めた上で関心を持って対応することがより関係を強固にする事を実例を交えて講演頂きます。更に、組織を作る上で、関係の質を如何に高めるかという点が重要であることを具体的事例を提示してお話頂きます。

また、講演の後半では、委員会メンバーが作成した映像を用いながら、ホスピタリティの精神の重要事項である関心を寄せ行動にうつすという部分を長澤氏の解説で理解度を高めて頂き、直ぐに実践して頂ける設えに致します。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

メンバーの方々には、「愛情（他者を受け入れる）→関心（気づく力）→自然と行動」、というホスピタリティの根幹を学んで青年会議所活動に取り入れて頂きます。ホスピタリティを取り入れた組織は強固な繋がりを生み、組織として成長を遂げるので、実践して頂きます。そして、ホスピタリティマネジメントの実践は、延いては自社の会社作りに寄与しますので、是非とも自社でも実践し取り組んで頂きたいと考えています。

(8) 協議のポイント

予算と内容

(9) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

卒業例会が差し迫って、多忙な時期で大変恐縮ですが、各委員長からメンバーに事業に参加頂けるようにアナウンスをお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

事業概要 (案)

講師プロフィール (参)

タイムスケジュール (案)

会場レイアウト (案)

アンケート (案)

会場見積書

講師見積書

案内文 (案)

講演資料 (参)

第11回理事会 2019年11月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 「ホスピタリティから学ぶ、あるべき姿」

収入の部				前年度予算	本年度予算	差異	備考
大科目	中科目	小科目	細目				
事業収入	事業費	事業費繰入収入	事業費繰入収入		300,000	-300,000	
		事業費繰入収入	事業費繰入収入			0	
		登録料収入	登録料収入			0	
		販売収入	販売収入			0	
		広告料収入	広告料収入			0	
		負担金収入	負担金収入			0	
		雑収入	雑収入			0	
		国庫補助金収入	国庫補助金収入			0	
		地方公共団体補助金収入	地方公共団体補助金収入			0	
		民間補助金収入	民間補助金収入			0	
補助金等収入	民間補助金収入	民間補助金収入			0		
	国庫補助成金収入	国庫補助成金収入			0		
	地方公共団体補助成金収入	地方公共団体補助成金収入			0		
	民間補助成金収入	民間補助成金収入			0		
寄付金収入	寄付金収入	寄付金収入			0		
	募金収入	募金収入			0		
収入合計				0	300,000	-300,000	

支出の部				前年度予算	本年度予算	差異	備考	
大科目	中科目	小科目	細目					
事業費支出	事業費	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出		19,833	-19,833	ペイタウン尾道	
			設営費支出			0		
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			小計	0	19,833	-19,833		
			企画演出費支出	人件費支出			0	
				食事代支出			0	
				企画費支出			0	
		演出費支出				0		
		旅費交通費支出				0		
		小計		0	0	0		
		本部関係費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			通信費支出			0		
			運送費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			宿泊費支出			0		
			保険料支出			0		
			諸謝金支出		80,000	-80,000	謝礼金	
			小計	0	80,000	-80,000		
		広報費支出	運送費支出			0		
会場費支出				0				
設営費支出				0				
通信費支出				0				
消耗品費支出				0				
レンタル料支出				0				
作成費支出				0				
PR費支出				0				
小計	0	0	0					
資料作成費支出	通信費支出			0				
	資料費支出		261	-261	事務局			
	消耗品費支出			0				
	小計	0	261	-261				
報告書作成費支出	通信費支出			0				
	資料費支出			0				
	消耗品費支出			0				
	小計	0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出			0				
	会場費支出			0				
	設営費支出			0				
	旅費交通費支出			0				
	運送費支出			0				
	レンタル料支出			0				
	保険料支出			0				
	小計	0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出			0				
	記念品代支出			0				
小計	0	0	0					
旅費交通費支出	旅費支出			0				
	交通費支出			0				
	小計	0	0	0				
参加記念品代支出			0					
保険料支出			0					
通信費支出		880	-880	振込手数料				
販売物品仕入支出			0					
雑費支出			0					
事業予備費支出			199,026	-199,026				
支出合計				0	300,000	-300,000		

事業概要（案）

ホスピタリティとは、他者に対する関心とそれに伴う行動です。接客・接遇の場面だけで発揮されるものではなく、人と人、人と社会、などの関わりにおいて力を発揮します。

一方通行のものではなく、人が人のために行なう行動に対して、それを受ける人も感謝の気持ちを持ち、人が喜びを感じていることが人に伝わることで、共に喜びを共有するという関係が必要と考えています。すなわち、ホスピタリティは両者の間に「相互満足」があってこそ成立します。

つまり、両方がお互いに満足し、それによって信頼関係を強め、共に価値を高めていく「共創」がホスピタリティにおける重要なキーワードです。

更に、社会全体に対して、その構成員である人々が、ホスピタリティの精神を発揮することで、相互に満足感を得たり、助け合ったり、共に何かを創りあげることができ、それによって社会が豊かになっていくという大きな意味でもホスピタリティは重要です。

ホスピタリティの実践の結果から生まれてくるものは相手にとっても自分にとっても利益になります。ここでいう利益とは、ビジネス上の利益に限らず、相手にも自分にもプラスとなり、役立つことも意味します。例えば、貴重な体験、相手との素晴らしい時間の共有、満足感・達成感の共有などです。

このような、ホスピタリティの精神に基づいて組織論を展開するホスピタリティマネジメントは、組織作りを見直す契機となるので、まずは自社の会社作りから実践して、青年会議所の組織づくりに繋げていけるメリットがあるので、経済活動をする我々メンバーには有益です。

1. 講師講演概要（90分）

①ホスピタリティとは

ホスピタリティの精神の基本をお話頂きます。

愛情（受け入れる）⇔ 気づく ⇔ 行動（相手を思い自然にでる行動・所作）というホスピタリティ特有の流れを基本を押さえながら学びます。

②ホスピタリティとサービスの違いについて

Give&Takeのような関係（サービス）と対等・共創関係（ホスピタリティ）の考え方の違いを明瞭にして頂き、これの違いがどの様に人に接する際に違いを見せるかを学びます。どの様にして、人との繋がりをつくるのが良いのかを中心にご説明頂きます。

③ホスピタリティマネジメントの基礎

ホスピタリティとマネジメントを融合した場合の組織の作り方を、事例を交えながらお話頂きます。強固な繋がりを作る上での重要事項をお話頂きます。

④ホスピタリティマネジメントの実践

ホスピタリティマネジメントを実際にどの様に実践していくのか、事例を挙げてお話頂きます。

⑤映像を用いた学習

ホスピタリティをより理解して頂く為に委員会メンバーが作成した映像を下にして、先生に解説を頂き深く学んで頂きます。

2. 講師選定理由

本年度、私の至らない言動で委員会メンバーをはじめとする会員メンバーに多大なご迷惑をお掛けしたにも拘わらず、私に感心を寄せ思っ頂き、叱咤激励・応援を含め見捨てない方々に救われました。この一年で、あらゆる方から人の多様な優しさを体感させて頂き人との関係性を見つめ直しました。毅然とした厳しさの中に、深い愛情が存在するからこそ尾道青年会議所があり、そのメンバーの繋がりこそ活動の原動力なのだと感じさせて頂きました。そのような経験から、より愛情に満ち溢れた組織になれば、尾道青年会議所がメンバー個々にとって一層寄り添える特別な組織になると考えました。

そこで、愛情と関心を取り入れた組織作りを提示している方を探したところ、ホスピタリティマネジメントの会社を運営している長澤さおり氏に行き着きました。

講師の長澤さおり氏は、ANAに勤めて肌で感じた経験で培ったことは、「大切な事は自分で気づくこと。自分で気づくと行動が変わる」という考えに至ったと話をしていました。そのような考えの下、閉塞感ある自身の生活環境に気づき、打開すべく、会社を興されました。自身が得た経験は私しか伝える事が出来ない、その強い思いで行動にうつされました。

このような強い意志でホスピタリティマネジメントを講演されているので、実体験を基に臨場感あるお話が伺えます。ホスピタリティの仕事に対して生き生きと取り組まれている講師であれば、会員メンバーに当委員会メンバーの思いが伝わると考え、長澤氏を選定致しました。

講師プロフィール (参)

プロフィール



- 1993年 愛知淑徳大学文学部 卒業
ANA 全日本空輸株式会社 入社
- 2002年 ANA 全日本空輸株式会社 退社
- 2010年 エクセレントホスピタリティ研修講師認定
- 2016年 ホスピタリティ&マナー・ラボ 起業
- 2017年 岡山理科大専門学校 非常勤講師 (～現在)
西日本調理製菓専門学校 非常勤講師 (～現在)
障害者職業リハビリテーションセンター 研修講師 (～現在)
- 2018年 岡山医療技術専門学校 非常勤講師 (～現在)

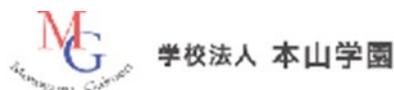
保有資格

- ホスピタリティコンサルタント (一社) CA ネットワーク
- アンガーマネジメントファシリテーター (一社) 日本アンガーマネジメント協会
- ケアストレスカウンセラー (一財) 職業技能振興会
- 博物館学芸員資格
- 高齢者ケアストレスカウンセラー養成講座終了
- サービス接遇検定
- 秘書技能検定
- 日本マナープロトコール検定
- 色彩技能パーソナルカラー検定モジュール1
- コミュニケーション能力 1 級：一般財団法人日本コミュニケーショントレーナー協会
- 心理カウンセリング 1 級：同上
- コーチング 1 級：同上

兼職・所属団体

- 中小企業庁ビジネス創造等支援事業 (ミラサポ) 専門家
- 岡山県女性活躍推進アドバイザー
- 一般社団法人 CA ネットワーク 認定講師 ホスピタリティコンサルタント
- 一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 認定講師 AM ファシリテーター
- 一般財団法人 職業技能振興会 認定 ケアストレスカウンセラー
- 岡山理科大学専門学校 キャリアマナー 非常勤講師
- 西日本調理製菓専門学校 キャリアプランニング 非常勤講師
- 岡山医療技術専門学校 医療接遇 非常勤講師
- 人材開発マネジメント株式会社 パートナー講師
- 日本マネジメント研究所株式会社 パートナー講師
- コンサルタントブレイン株式会社 パートナー講師

業務実績



新見商工会議所・玉野商工会議所・尾道商工会議所・米子商工会議所・備北商工会・笠原町商工会・中小企業基盤整備機構・岡山県産業振興財団・岡山中小企業診断士会・一般社団法人事業再生支援協会 S R C 瀬戸内支部・岡山三法人会青年部・新見法人会・井原ロータリークラブ・岡山ハーモニーライオンズクラブ・岡山県女性活躍推進事業・倉敷市・岡山県交通安全対策協議会鯉山支部・おかやま信用金庫・備北信用金庫・三菱自動車工業株式会社・両備ホールディングス株式会社・株式会社 B&B・人材開発マネジメント株式会社・株式会社吹屋・愛知淑徳大学・岡山理科大学・岡山理科大学専門学校
キャリアマナー・西日本調理製菓専門学校 キャリアプランニング・岡山医療技術専門学校 サービス接遇・株式会社タマノヤ
医療機関、福祉施設、建設業、販売業、不動産業、サービス業、その他多数

タイムスケジュール (案)

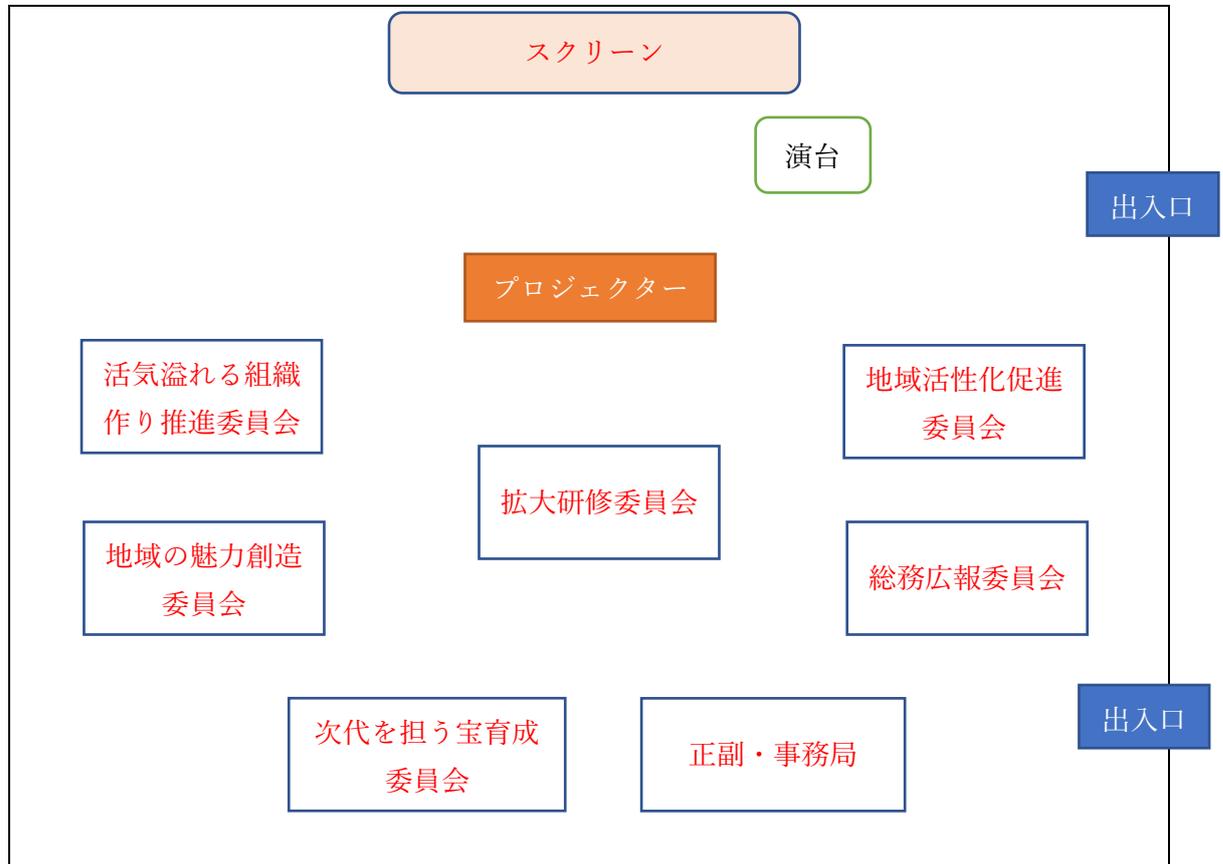
日時：2019年12月13日

19:00～

場所：ベイトウン尾道

19:00～	講師 入場	1分
19:01～	理事長 挨拶	3分
19:04～	委員長 趣旨説明	2分
19:06～	講演 開始	90分
20:36～	副理事長 謝辞	3分
20:39～	講師 退場	1分
20:40	閉会	

会場レイアウト (案)



アンケート（案）

あるべき姿探究事業

テーマ「ホスピタリティ学ぶ、あるべき姿」

①本事業の講演の満足度を教えてください。

大変満足 満足 どちらでもない やや不満 不満

②ホスピタリティの精神は理解出来ましたか。

出来た どちらでもない 出来なかった

③講演内容に興味をもった点を教えてください。

【
】

④ホスピタリティマネジメントの組織作りは理解出来ましたか。

はい どちらでもない 出来なかった

⑤ホスピタリティマネジメントを会社やJCで実践しようと思いましたか。

はい どちらでもない いいえ

⑥その他、ご意見をお書き下さい。」

【
】

アンケートにご協力頂き、ありがとうございます。

重ねて、本日は、師走のお忙しい中、ご参加頂き誠にありがとうございます。

社会開発室 あるべき姿探究委員会

御見積書

一般社団法人 尾道青年会議所 殿

尾道市東尾道4番地4
協同組合ベイトウン尾道
理事長 福井 弘

この度お引き合い頂きましたベイトウン尾道 組合会館会議室の使用料につきまして、下記のとおり御見積り致します。

記

御見積額合計 ￥19,833円(消費税込)

項	摘 要	数量	単価	金 額
1	会議室使用料 (第1会議室)	1 部屋	7,100×0.9	6,390
2	会議室使用料 (第2会議室)	1 部屋	6,600×0.9	5,940
3	会議室使用料 (第6会議室)	1 部屋	2,500	2,500
4	マイク	1 式	1,400	1,400
5	演台	1 台	500	500
6	空調代(第1・2 会議室)	2 時間	600	1,200
7	空調代(第6 会議室)	0.5 時間	200	100
8	消費税			1,803
合 計				19,833

令和1年10月24日

尾道青年会議所 御中

〒700-0951 岡山県岡山市北区田中148-101-203
 ホスピタリティ&マナー・ラボ 代表 長澤 さおり
 Tel. 090-7755-8015 Email:info@hospitality-m-l.com



御見積書

貴会議所ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
 講師料として、下記のとおりお見積り申し上げます。
 どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

合計 80,000 円

1. 請求額

	日付	明細	数量	報酬額	消費税額	合計
1	12/13	セミナー講師料	1	80,000	0	80,000
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
小計				80,000	0	80,000

内訳	期間	報酬額	消費税額	合計
1 源泉徴収税(10.21%)				
2				
3				
4				
5				
6				
小計				

尾 青 会 発 号
2019年12月 5日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 中 谷 純 也
委 員 長 原 田 知 晴

あるべき姿探究事業
テーマ「ホスピタリティから学ぶ、あるべき姿」のご案内

拝啓 師走の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本事業では、ホスピタリティ&マナー・ラボ 長澤 さおり氏をお招きし、「ホスピタリティから学ぶ、あるべき姿」というテーマでご講演頂きます。

ホスピタリティの精神を取り込んだ組織作りを学び、人との繋がりを再考し、より良い組織・会社を作る為のお話を、長澤さおり氏を招きしご講演頂きます。

ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時	2019年12月13日(金) 19:00~20:40
場 所	ベイタウン尾道
事 業	テーマ「ホスピタリティから学ぶ、あるべき姿」
講 師	ホスピタリティ&マナー・ラボ 長澤 さおり 氏
担 当 委 員 会	あるべき姿探究委員会
返 信 締 切	12月10日(火) 必着
返 信 先	(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法	委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

ホスピタリティマネジメント「心を紡ぐリーダーシップ」

ホスピタリティ&マナー・ラボ

長澤 さおり



～CA 流人財育成、究極の ES が強い組織をつくる～

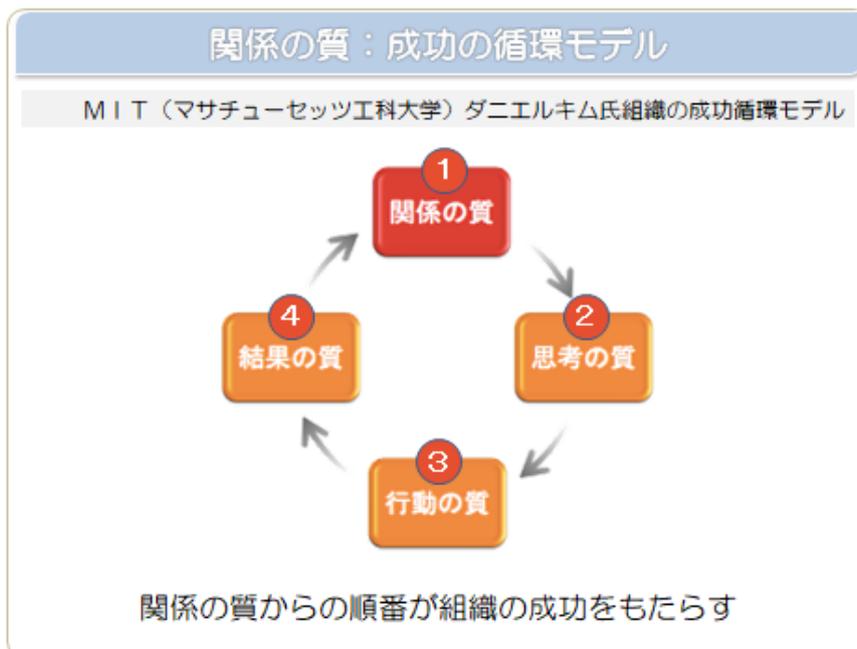
● ホスピタリティとは

主体が自律的にアイデンティティの獲得を目指して
自己を鍛え、
自己を発信しながら、
他者を受け入れ交流して、
信頼関係づくりを行い、
互いに補完し合って、
社会の発展に貢献する価値を共創する活動である

相手の気持ちをプラスにするために
働きかける心、行動のこと！

©YOSHIHARA Keisuke

● 「関係の質」向上が組織の成功をもたらす



Hospitality & Manners ・ Lab

《見えるもの見えないもの》

- ・ 良いサイクルを回すことが重要

「行動・結果の質」のように目に見えて分かりやすいものではなく、「関係・思考の質」のように目には見えず分かりにくい重要なものに焦点をあてられるかということ。

● 「心理的安全性の確保とは

Google労働改革プロジェクト
「プロジェクト・アリストテレス」が導き出した結論

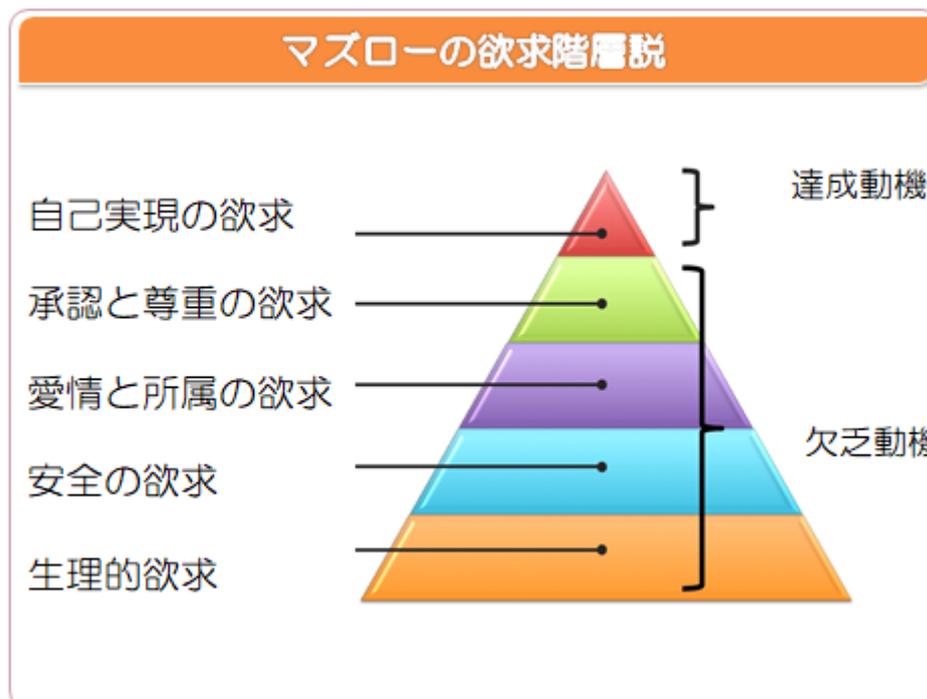
成功する（結果を出す）チームでは
「他者への心遣いや同情、あるいは配慮や共感」
といったメンタル面が円滑であった

↓

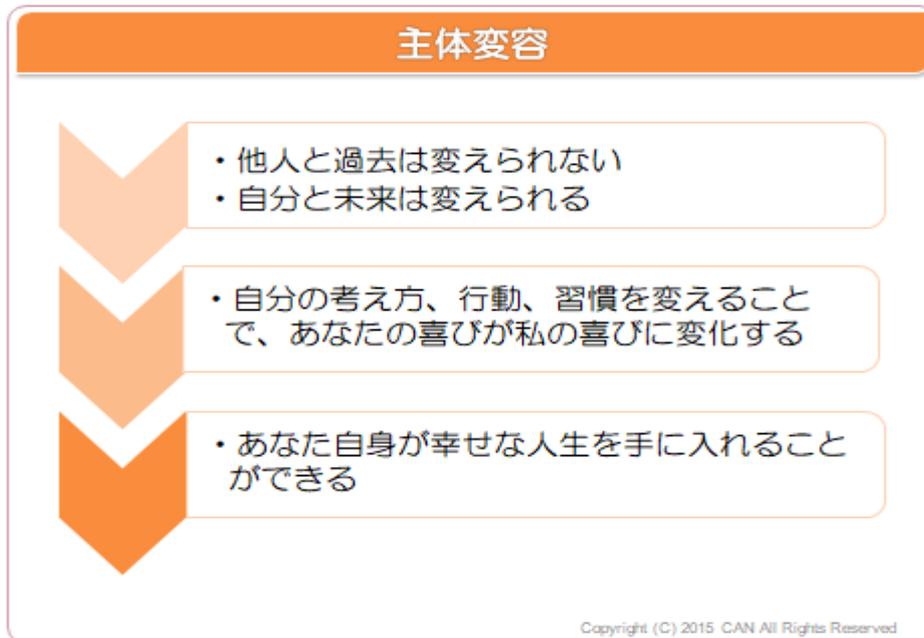
社員一人一人が会社で

- ・ 本来の自分を曝け出すことができること
- ・ それを受け入れるための「**心理的安全性**」の確保

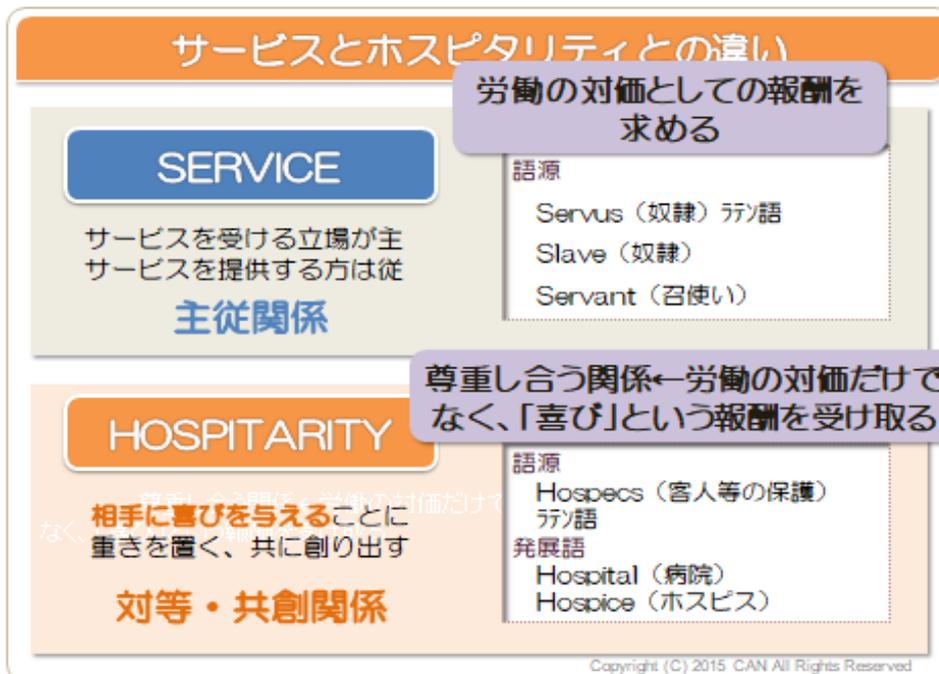
つまり、他者への心遣いや共感、理解力を醸成することが、
間接的にはあるが、
チームの生産性を高めることにつながる。



● 成果の出せる人



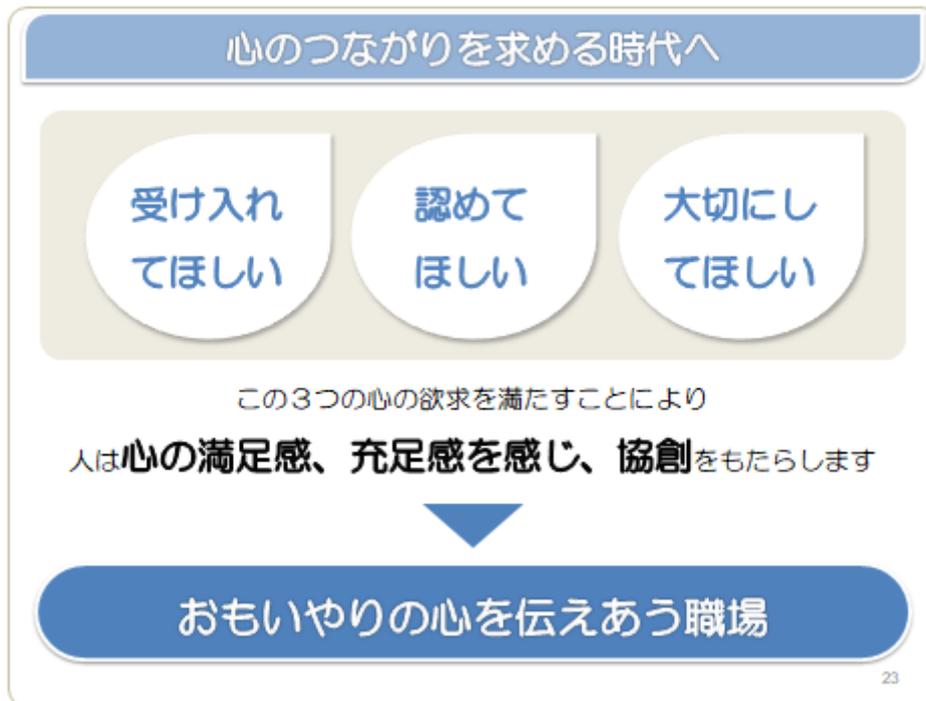
● サービスとホスピタリティの違い



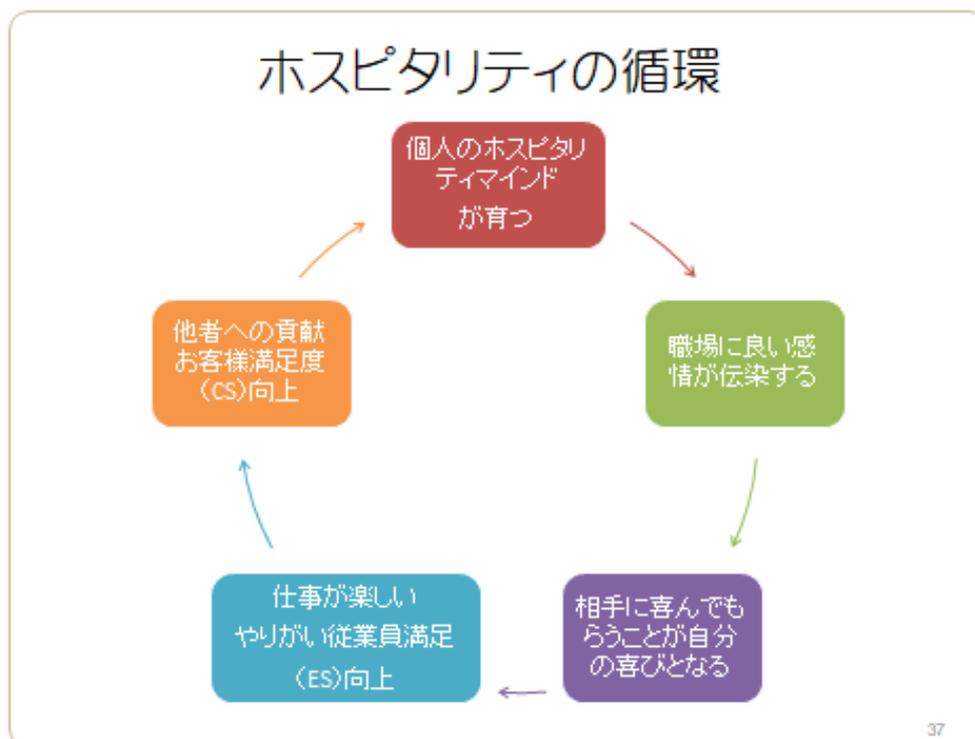
● ホスピタリティマネジメント～ホスピタリティの実践～

ホスピタリティ価値の創造と提供を主な目的として、
組織関係者を方向付け、一体感を醸成して、
プラスの相乗効果を生み出す活動である

©YOSHIHARA Keisuke



- 労働対価としての報酬を求めているのではなく、嬉しい気持ちを与えることに重きをおいている経営方法。
- ホスピタリティにおいて重視されるのは、人間性や信条、個性、感性などであり、金銭的報酬を求めての行動ではない。
- 嬉しい気持ちを通じて、報酬は結果としてついてくるという考えで経営風土を作り上げる。
- スタッフの不安感を下げ、存在感を高め、やる気を引き出す感情のマネジメント



意識することで心が形となって表れる、そうすると行動が変わります
所作、その行動が意識しなくてもできるようになると習慣になります
ありのままの「ホスピタリティ」が体現できてきます

意識が変われば、行動が変わる

行動が変われば、習慣が変わる

習慣が変われば、人格が変わる

人格が変われば、運命が変わる

運命が変われば、人生が変わる

マザーテレサ

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

協議 事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：岡田 貴臣

(1) 議案名

卒業例会行事 事業計画（案）予算（案）について

(2) 事業名

卒業例会テーマ 「Brave Hearts～勇敢なる者たちよ、旅立ちの時」

(3) 事業実施に至る背景

7名のご卒業される方々への感謝と敬意を表する場として、12月例会を「卒業例会」として開催し、現役会員、OB、特別会員の皆さまと共に盛大にお送り出す場とする必要があります。

(4) 事業目的（趣旨）

a. (対外)

b. (対内) 卒業生の皆さまが、これまでENGINEとしてご活動されてきた思い出を振り返るとともに、卒業生への感謝と敬意を表し、卒業生を最高の舞台でお送りすることを目的とします。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2019年12月16日（月）

例会セレモニー 18:00～18:30

卒業式 18:30～20:30

懇親会 20:40～22:00

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ¥795,000円（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 87名 外部 60名 計 147名

(内部内訳 : 現役会員 65名 仮入会員15名 卒業生 7名)

(外部内訳 : 特別会員 31名 OB会員 29名)

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 総務広報委員会 委員 内海 洋平

委員 村橋 聡

委員 吉田 嵩正

h. 実施手順・プログラム

2019年10月25日（金）第10回正副理事長会議 協議

2019年11月 6日（水）第11回理事会 協議

2019年11月27日（水）第11回正副理事長会議 審議

2019年12月 5日（木）第12回理事会 審議

2019年12月16日（月）12月例会 実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

本例会は、①オープニング映像、②卒業生紹介・送辞・答辞（代表者挨拶を含む）、③エンディング映像の3つの構成とします。①については、卒業生を紹介し、これから卒業例会が始まるという期待感を醸成する演出を行います。②は、卒業生の各自事前にリクエスト曲をヒアリングし、入会から今日に至るまでの活動の軌跡が振り返られるような映像を用意します。送辞・答辞については、例年同様の流れをくみ取り、送る側と送られる側の想いを伝えます。③では、本年度の尾道青年会議所の活動の軌跡を振り返ります。さらに最後に卒業生の主推薦者より、一言ずつお祝いのお言葉を事前に頂戴し、紹介します。また、卒業の記念品として卒業生の皆様それぞれの写真データをDVDに記録し贈呈します。DVDケースには各委員会で寄せ書きをして頂きます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

本年度7名の卒業生をお見送りするに当たり、これまで確立されてきた厳粛な卒業式の流れを踏襲し、懇親会の時間を確保するため、開始時刻を18:00とさせていただきます。

また、卒業例会の準備段階で収集した卒業生の写真をDVDに収め、卒業後も思い出としていつまでも振り返られるようにします。

(8) 協議のポイント

内容・予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

卒業例会は、現役会員全員でお送りすることで、卒業生の心に届く設えになると考えております。ぜひ、現役メンバーの皆様に出席いただきますよう、お声掛けをお願いいたします。

また、OB・特別会員の皆さまへ、現役メンバーの活気をお見せしたく、セレモニー時のクリード等は、元気よく唱和したいと存じます。

(11) 添付資料

事業収支予算書（案）

収支予算明細書（案）

卒業例会概要（案）

卒業例会タイムスケジュール（案）

卒業例会次第（案）

懇親会次第（案）

卒業例会 会場レイアウト（案）

懇親会 会場レイアウト（参考資料）

看板見積（参考資料）

見積書（懇親会・スクリーン）（参考資料）

送辞用紙見積（参考資料）

事業収支予算書(案)

事業名 2月例会 テーマ「Brave Hearts～勇敢なる者たちよ、旅立ちの時～」

収入の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入		245,592	251,486	-5,894	
	登録料収入	登録料収入		474,408	483,514	-9,106	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
補助金等収入	負担金収入					0	
	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
寄付金収入	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
寄付金収入					0		
募金収入						0	
収入合計				780,000	795,000	-15,000	

支出の部									
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出	23,200	23,500	-300	(有)メディアジャンクション・尾道国際ホテル		
			運送費支出			0			
		レンタル料支出			0				
		小計				23,200	23,500	-300	
		企画演出費支出	人件費支出					0	
			食事代支出					0	
			企画費支出					0	
			演出費支出	16,416	10,780	5,636	花のよしはら・紙誠楼		
			旅費交通費支出			0			
		小計				16,416	10,780	5,636	
		本部関係費支出	人件費支出					0	
			食事代支出					0	
			会場費支出					0	
			設営費支出					0	
			旅費交通費支出					0	
			通信費支出					0	
			運送費支出					0	
			消耗品費支出					0	
			レンタル料支出					0	
			保険料支出					0	
		渉外費支出					0		
		小計				0	0	0	
講師関係費支出	食事代支出					0			
	旅費交通費支出					0			
	宿泊費支出					0			
	保険料支出					0			
	諸謝金支出					0			
	会合費支出					0			
	記念品代支出					0			
小計				0	0	0			
広報費支出	運当費支出					0			
	会場費支出					0			
	設営費支出					0			
	通信費支出					0			
	消耗品費支出					0			
	レンタル料支出					0			
	作成費支出					0			
PR費支出					0				
小計				0	0	0			
資料作成費支出	通信費支出					0			
	資料費支出					0			
	消耗品費支出					0			
	レンタル料支出					0			
小計				3,950	2,930	1,020	エディオン尾道店		
報告書作成費支出	通信費支出					0			
	資料費支出					0			
	消耗品費支出					0			
	レンタル料支出					0			
小計				0	0	0			
懇親会費支出	人件費支出					0			
	会場費支出					0			
	設営費支出					0			
	旅費交通費支出					0			
	運送費支出					0			
	レンタル料支出					0			
	保険料支出					0			
飲食費支出	720,000	660,000	60,000	尾道国際ホテル					
アトラクション費支出					0				
小計				720,000	660,000	60,000			
渉外費支出	役員渉外費支出					0			
記念品代支出						0			
小計				0	0	0			
旅費交通費支出	旅費支出					0			
交通費支出						0			
宿泊費支出						0			
小計				0	0	0			
参加記念品代支出						0			
保険料支出						0			
通信費支出						0			
販売物品仕入支出						0			
雑費支出						0			
事業予備費支出				16,434	97,790	-81,356			
支出合計				780,000	795,000	-15,000			

収支予算明細書(案)

事業名:月例会 テーマ「Brave Hearts～勇敢なる者たちよ、旅立ちの時」

<収入明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	
			正会員@2,178×87名	189,486	例会食事代を繰入
			特別会員@2,000×31名	62,000	例会食事代を繰入
懇親会収入	登録料		正会員@2,822×87名	245,514	
			特別会員@3,000×31名	93,000	
			OB会員@5,000×29名	145,000	
合 計				795,000	

<支出明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考	
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	看板代	7,000	(有)メディアジャンクション	
		レンタル料支出	スクリーン大(縦2.4m×横2.7m)	16,500	尾道国際ホテル	
	小 計				23,500	
	企画演出費支出	演出費支出	コサージュ@1,100×7	7,700	花のよしはら	
			送辞用紙@385×8	3,080	紙誠(株)	
	小 計				10,780	
	資料作成費支出	作成費支出	iTunesカード	2,000	エディオン(卒業生紹介用曲)	
			DVD トールケース(10個入り)	930	エディオン尾道店	
	小 計				2,930	
	懇親会費支出	飲食費支出	正会員@5,000×87名	360,000		
			特別会員@5,000×31名	155,000		
			OB会員@5,000×29名	145,000		
	小 計				660,000	
	小 計				0	
		参加記念品代支出				
		保険料支出				
		通信費支出				
		販売物品仕入支出				
		雑費支出				
	事業予備費支出				97,790	
	合 計				795,000	

2019年度 一般社団法人 尾道青年会議所 卒業式概要 (案)

<テーマ>

「Brave Hearts～勇敢なる者よ、旅立ちの時」

日時 2019年12月16日(月)

18:30～20:30

場所 尾道国際ホテル

<概要>

①オープニング映像

卒業生を一人一人紹介し、卒業式の雰囲気を出します。勇敢な心を持った卒業生の皆様にフォーカスした演出にいたします。オープニングイメージは、「戦いに出る勇敢な戦士たち」をイメージし、尾道青年会議所活動を力強く引っ張って下さった卒業生の輝かしい姿を、振り返っていただくことを考えております。

②卒業生紹介・送辞・答辞

各卒業生の皆様が登壇される前に映像を流します。内容は、入会から今日に至るまでのご活躍の様子を紹介します。

卒業生一人一人持ち時間の中で送辞と答辞を行い、送る言葉を送ります。

③代表送辞と代表答辞

現役メンバーから代表1名、卒業生から代表1名が送辞と答辞を行います。現役メンバー代表は、加度2020年度理事長予定者をお願いしております。

④エンディング映像

2019年度の締めくくりとして、本年度の事業を振り返り、事業を総括します。エンディングイメージでは、「戦いを終え、目的を果たした卒業生、そして次なる戦いへ旅立つ」ことを表現します。

最後に、卒業生お一人ずつに対して、主推薦者より、一言ずつお祝いのお言葉を事前に頂戴し、紹介させていただきます。

卒業生	主推薦者
池田 憲泰 君	麻生 裕雄 先輩

太田 雄介 君	川原 一展 先輩
勝島 達 君	安部 昭一郎 先輩
新宅 正章 君	麻生 裕雄 先輩
徳永 剛志 君	麻生 裕雄 先輩
宮地 晃二郎 君	池田 誠 先輩
山本 篤司 君	川口 宗太郎 先輩

2019年度 一般社団法人 尾道青年会議所 卒業式タイムスケジュール
(案)

1. 開会		18:30
2. 卒業生入場	(1分)	18:30
3. オープニング (映像)	(4分)	18:31
4. 委員長挨拶	(1分)	18:35
5. 卒業生紹介 送辞・花束贈呈・答辞	(91分)	18:36
・ 紹介 PP	1.5分	
・ 登壇・降壇	1分 (各0.5分ずつ)	
・ 送辞・答辞 各	8分 (各4.0分ずつ)	
・ 花束	0.5分	
<hr/>		
	計77分 (11分/人×7人)	
・ 予備	14分 (2分/人×7人)	
6. 現役会員代表送辞	(6分)	20:07
・ 卒業生登壇 (1分)、代表送辞 (5分)		
7. 卒業生代表答辞	(6分)	20:13
・ 代表答辞 (5分)、卒業生降壇 (1分)		
8. エンディング映像	(10分)	20:19
・ 2019年度事業振り返り		
9. 卒業生退場	(1分)	20:29
10. 閉会		20:30

2019年度 一般社団法人 尾道青年会議所
卒業例会 次第 (案)

日時：2019年 12月16日(月)
18:30～20:30
場所：尾道国際ホテル2階 慶安の間

卒業例会

1. 開会 (入場)	(1分)	18:30
2. オープニング (映像)	(4分)	18:31
3. 委員長挨拶	(1分)	18:35
4. 卒業生紹介 送辞・花束贈呈・答辞	(91分)	18:36
5. 現役会員代表送辞	(6分)	20:07
6. 卒業生代表答辞	(6分)	20:13
7. エンディング映像	(10分)	20:19
8. 卒業生退場	(1分)	20:29
9. 閉会		20:30

卒業例会終了後、懇親会を行います。

2019年度 一般社団法人 尾道青年会議所

卒業例会 懇親会 次第（案）

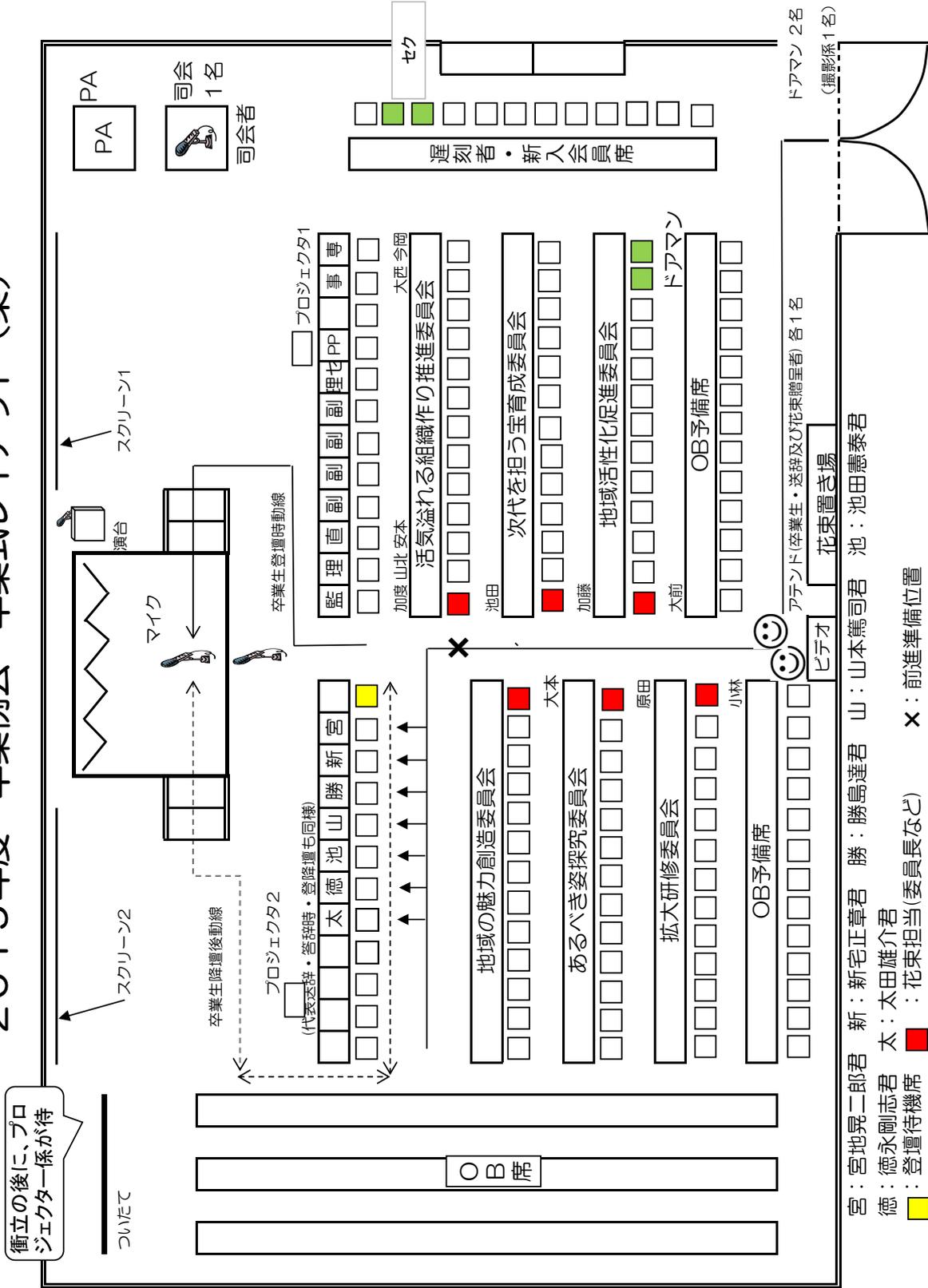
日時：2019年 12月16日(月)

20:40 ~ 22:00

場所：尾道国際ホテル2階 瑞雲の間

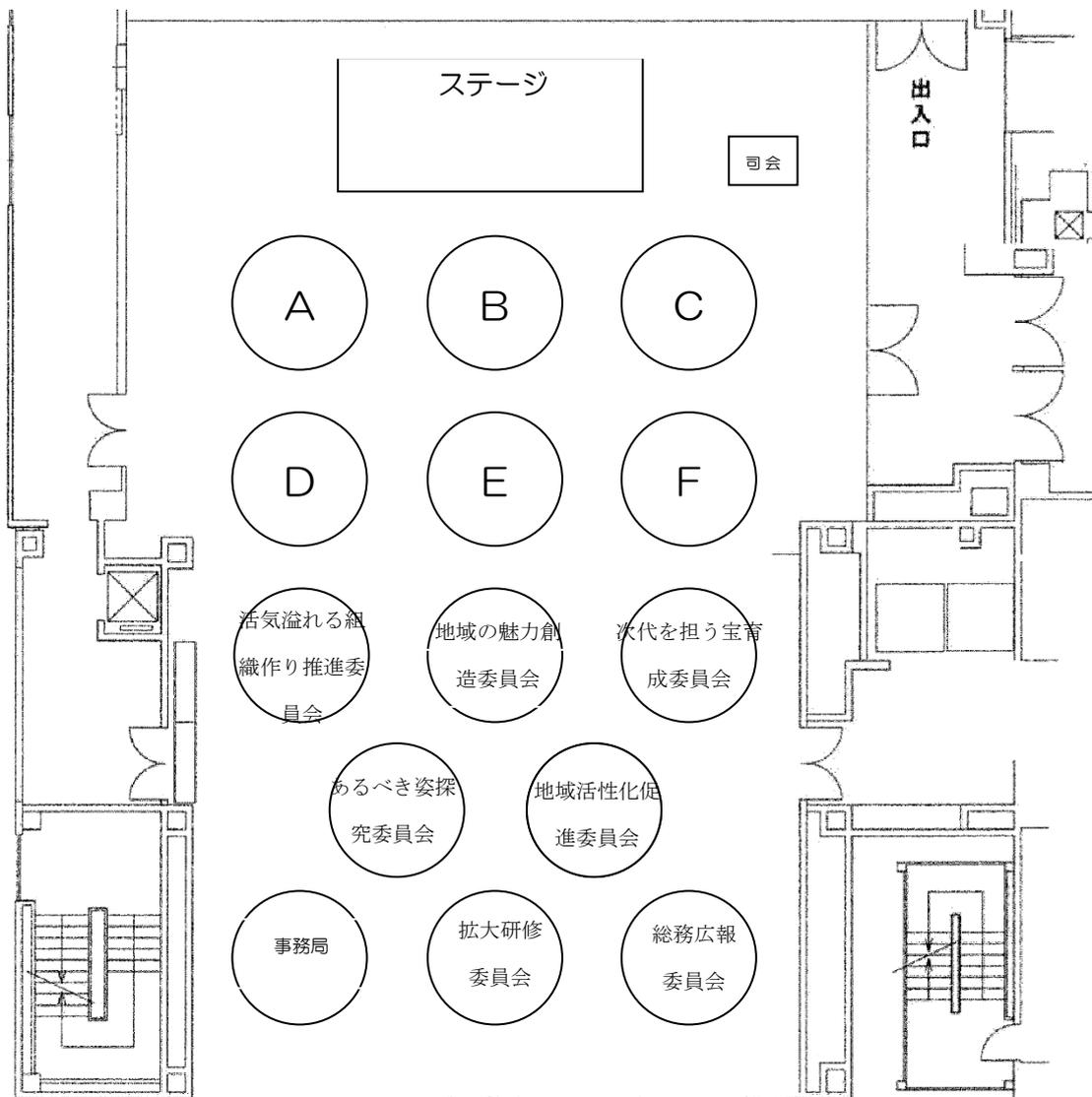
1. 懇親会開会 20:40
2. 理事長挨拶
3. シニアクラブ会長ご挨拶
4. 乾杯
5. ご歓談
6. 若い我ら合唱
7. 中締め挨拶
8. 懇親会閉会 22:00

2019年度 卒業例会 卒業式レイアウト (案)



花束は各委員長から。

2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 卒業例会 懇親会 会場図 (参考資料)



2019年 10月 2日

御見積書

No. 6279

一般社団法人尾道青年会議所 御中

12月例会看板制作 (2019年)

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日
 納入場所 別途ご相談
 取引方法 別途ご相談の上
 有効期限 年 月 日



有限会社メディアジャンクション
 〒722-0017
 広島県尾道市門田町23-30
 TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202
 info@mediajunction.jp
 http://www.mediajunction.jp



御見積金額	¥7,000
-------	--------

--	--	--

内容・仕様	数量	単位	単価	金額
12月例会看板制作 (2019年)	1.00	式	7,000	7,000
合計				7,000

御見積明細書

商品名	単価	数量	料金	割引	金額	備考
卓盛パーティー料理・お飲物・室料一式(税サ込)	5,000	147	735,000		735,000	
① 小計			735,000		735,000	
合計			735,000		735,000	
(内サービス料)			(60,743)		(60,743)	
(内消費税)			(66,818)		(66,818)	

合計	単価	数量	料金	割引	金額	備考
小計【①】			735,000		735,000	
合計					735,000	
(内サービス料)					(60,743)	
(内消費税)					(66,818)	

御見積明細書

商品名	単価	数量	料金	割引	金額	備考
吊下げスクリーン	15,000	1	15,000		15,000	
① 小計			15,000		15,000	
消費税			1,500		1,500	
合計			16,500		16,500	

合計	単価	数量	料金	割引	金額	備考
小計【①】			15,000		15,000	
消費税【①】			1,500		1,500	
合計					16,500	

御見積書

2019年10月1日

一般社団法人 尾道青年会議所 様



紙誠株式会社



〒722-0051 広島県尾道市東尾道1-1-3
TEL (0848)20-2131 FAX (0848)20-2135

総合計 3,080

納入場所	お客様指定場所
納入期日	ご相談
支払条件	
見積有効	御見積後3ヵ月

承認	査閲	担当

担当： 山北

No	商品名	数量	単価	金額
1	式辞用紙 大 罫入り	8	350	2,800
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
			小計	2,800
			消費税	280
			合計	3,080

備考